

JUAS 教育研修コースガイド 2025



一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会
Japan Users Association of Information Systems

2025 年 4 月版

JUAS 教育研修コースガイド 2025

- ◆ JUAS とは

- ◆ オープンセミナー
 - 1. オープンセミナー
 - 2. ご参加までの流れ
 - 3. 開催形式
 - 4. JUAS 研修体系図

- ◆ おすすめセミナーのご紹介
 - ・ 新人・配転者向けセミナー 速習コース
 - ・ 次世代 IT 部門リーダーコミュニティ（勉強会）JUAS カフェ
 - ・ 女性リーダー勉強会
 - ・ 変革リーダーシップ勉強会
 - ・ ビジネスアーキテクト実践勉強会
 - ・ 情報システム部門のための IT アーキテクト養成講座
 - ・ 変革プロジェクトマネージャ育成コース
 - ・ 基幹システム再構築プロジェクト推進者養成講座

- ◆ JUAS 動画セミナー

- ◆ JUAS アカデミー

- ◆ オープンセミナー 一覧

- ◆ JUAS セミナー受講権利一括購入制度

Join Us with A lot of Smiles!

多様な価値観が集まる場をつくり、関わるすべての人たちとともに、
未来を描き次世代につなぎます



JUAS とは

一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会(Japan Users Association of Information Systems)は、ユーザーの立場から、IT の高度利用を促進することで社会に貢献し、また会員企業の IT に関わる課題解決に寄与することを目的に活動しています。

中立的な IT ユーザーの団体であり、ユーザーの立場から情報活用を推進するべく、企業・業種・業態の垣根を越え、人材が交流し、本音の意見交換が実施される「会員研究活動」には、年間のべ 1,000 名以上の会員が参加しています。

参加者の知識を深めるだけでなく、成長の場として活用される「教育研修プログラム」、そして個人情報保護に関する意識の高まりに呼応した「プライバシーマーク審査」などの様々な活動を実施しております。

また、JUAS では単なる会員相互の知恵や情報を結集する場にとどまらず、ユーザーの立場から情報活用を推進するべく、実務に則した研究・調査を通じて、行政や情報産業界に対して積極的に情報を提供し、各種働きかけを行っています。

名 称 一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会
(Japan Users Association of Information Systems: JUAS)

会 員 数 4,678 社(2025 年 3 月 1 日現在)
正会員 A:266社、正会員 B:202社、正会員 C:4,210 社

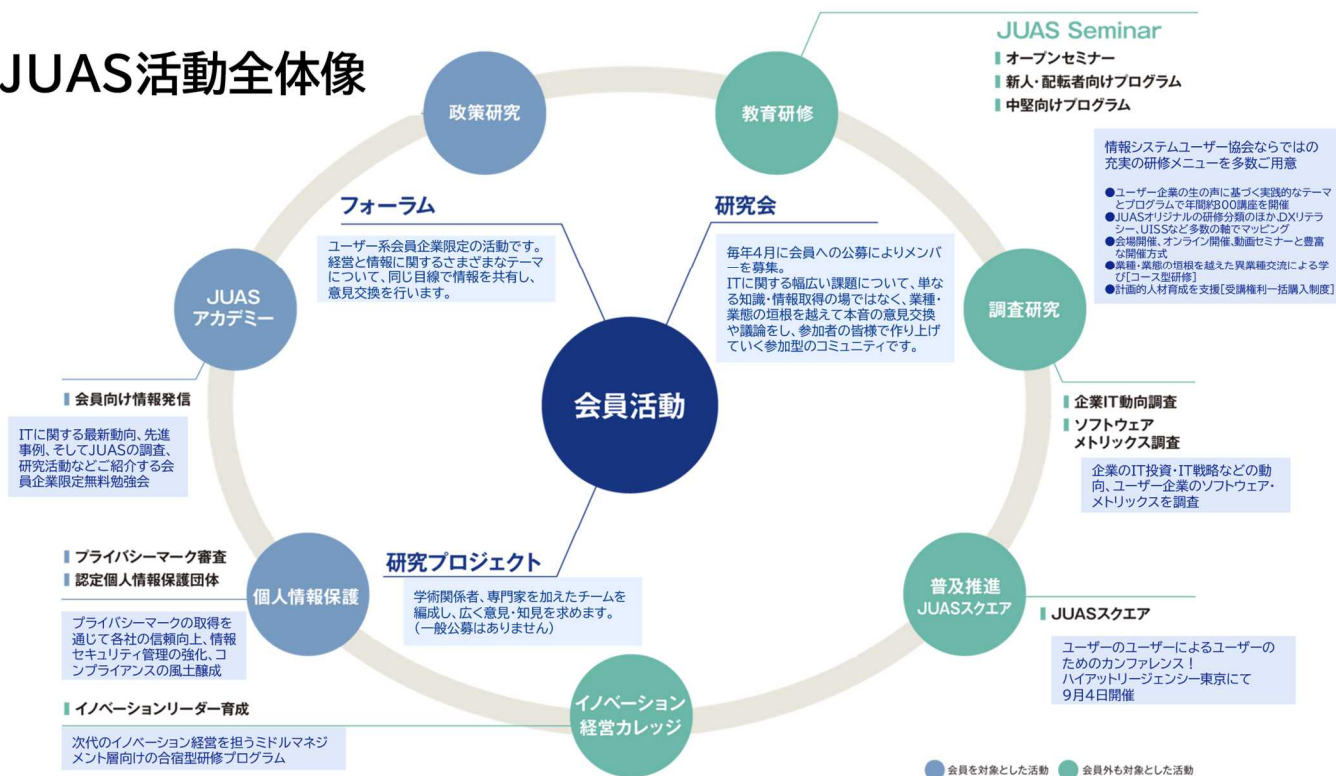
主な活動 IT の高度利用に関する調査及び研究
IT の高度利用に関する普及啓発及び指導
IT の高度利用に関する情報の収集及び提供
IT の高度利用に関する内外関係機関等との交流及び協力
IT の高度利用に関する関係機関への提言及び要望

JUAS では、会員の皆様による様々な研究活動を実施しております。

各種イベント、セミナーの会員割引制度もございます。

是非、JUAS にご参加ください。

JUAS活動全体像



JUAS では、会員活動で得た知見やご意見をベースに、さまざまなセミナーやイベントを開催しています。

<特徴>

- ・情報システム・ユーザーを対象とした徹底的なこだわり
- ・ユーザー企業の生の声に密着した実践的なテーマとプログラム
- ・各界の第一人者、ユーザー企業の実践者の経験に基づく内容
- ・業種・業態の垣根を越えた異業種交流による学び
- ・計画的な人材育成を支援する仕組み

* 会員活動(フォーラム、研究会)、JUAS アカデミー(会員企業限定無料勉強会)は、会員企業限定の活動です。

JUAS ホームページ



<https://juas.or.jp/>

JUAS セミナー



<https://juasseminar.jp/>

JUASweb-channel



<https://www.youtube.com/c/JUASwebchannel>

オープンセミナー

1. オープンセミナー

JUAS では、会員活動におけるフランクな情報交換を通じて浮かび上がってきた「ユーザー企業の生の声」や、会員企業の皆様がまとめ上げられたノウハウに根差した、実践的なテーマとプログラムを提供しています。「情報システム・ユーザー」の育成に徹底的にこだわったテーマ・内容で、名実ともにユーザー協会ならではのセミナーを開催しています。

JUAS 会員、一般を問わず、広くご参加いただけます。

詳細は、各セミナー案内をご覧ください。

また、WEBに掲載のないテーマ、開催日を過ぎたテーマでも、企画中の場合がございます。メールにてお気軽にお問い合わせください。

2. オープンセミナーご参加までの流れ

<https://juasseminar.jp/>

お申し込み

上記ホームページよりお申し込みください
お申し込みの際はマイページ登録をお願いします

事務手続き

受講案内はマイページをご覧ください。
請求書はマイページからダウンロードをお願いします

参加費のお支払い

請求書記載の「お支払い期限」までに指定の銀行口座へお振込みください(振込手数料は貴社にてご負担ください)

開催当日

会場参加の方は受講票を確認の上、当日会場にお越しください
オンライン参加の方は、受講票の URL よりアクセスしてください

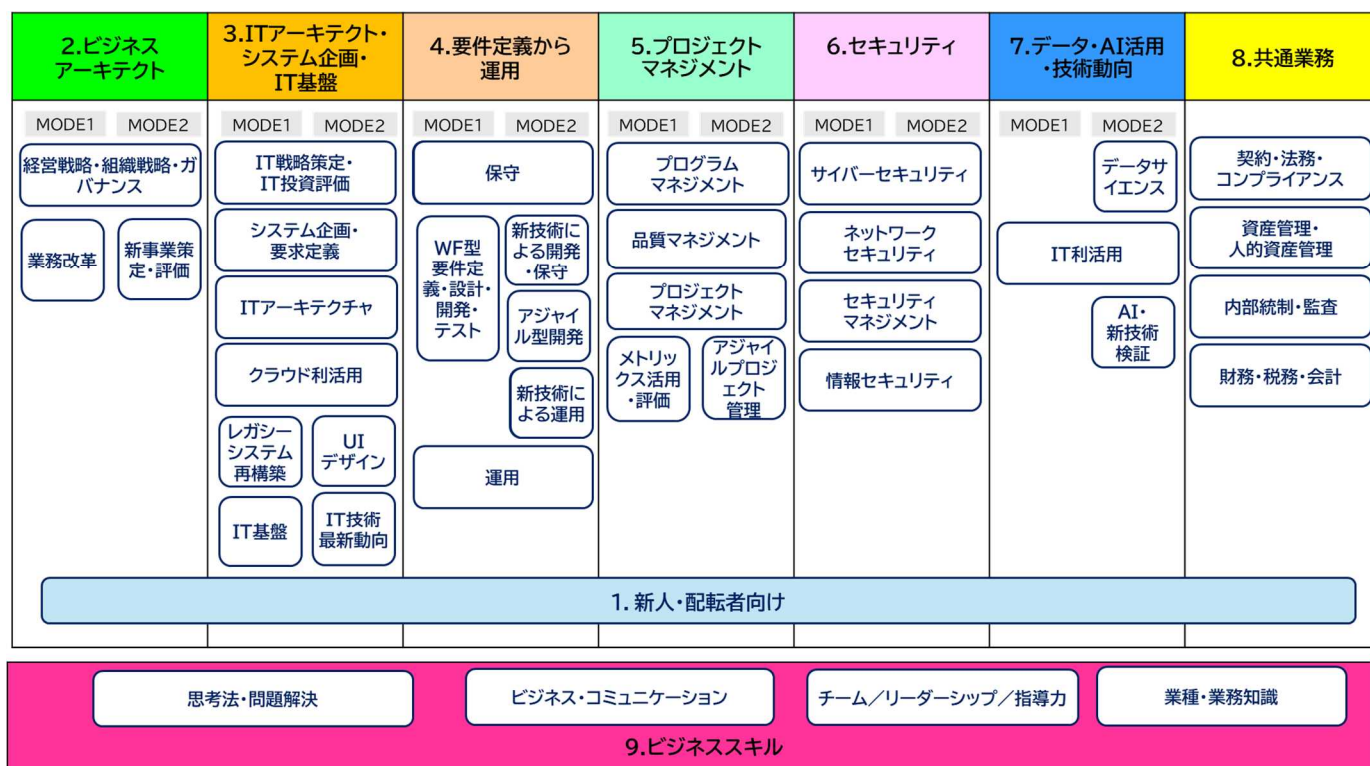
3. オープンセミナーの開催形式

要望の高いテーマを目的と効果レベルにあわせ、さまざまな形式で開催しています。

- | | |
|---------------|--|
| ・会場 | 会場内で、講義、演習を行います。 |
| ・オンライン | Zoom ミーティングでの開催です。 |
| ・会場・オンライン同時開催 | 会場でのご参加か、オンライン(Zoom ミーティング)をお選びいただけます。 |
| ・動画セミナー | 配信期間中であれば何度でも繰り返しご覧いただけます。 |

4. JUAS 研修体系図

◆JUAS 研修分類:ユーザー企業の情報システム部門、DX 部門に所属する方を中心に、身に付けていただきたいスキル、考え方などを JUAS 独自の視点で整理したものです



オープンセミナー

要望の高いテーマを、目的と効果レベルにあわせた様々な形式で開催しています。受講者のニーズで選択できるラインナップをそろえております。
「JUAS セミナー受講権利一括購入制度」をご利用いただくことで、より手軽に割安にご参加いただけます。

コース型セミナー

知識の習得に限らず、企業間のネットワークづくりやモチベーションの醸成など、JUAS ならではのセミナーです。

- ・次世代 IT 部門リーダーコミュニティ勉強会 JUAS カフェ
- ・女性リーダー勉強会
- ・変革リーダーシップ勉強会
- ・ビジネスアーキテクト実践勉強会
- ・情報システム部門のための IT アーキテクト養成講座
- ・変革プロジェクトマネージャ養成コース
- ・基幹システム再構築プロジェクト推進者養成講座

新人・配転者向け プログラム

初めて IT 部門に配属された方を対象とした「新人・配転者向けプログラム」。
IT 部門の業務・役割・可能性を正しく理解し、高い意識で業務に取り組める人材を育成する研修です。これまでのべ 85 社 500 名以上が受講しています。
(新人・配転者向けプログラム 基本コース:20 日間、実機演習コース:19 日間)
また、別途、上記基本コースと同内容の JUAS セミナーを 8 日間にまとめた速習コースも夏と秋に開催いたします。

新人・配転者向けセミナー 速習コース

新人・配転者向けプログラムと同内容のJUASセミナーを8日間にまとめました

セミナーをコースで受講することにより、豊富なチーム演習と講義を通して、現場リスクや要点、勘所を支える知識を習得できます。

新入社員の方、初めてIT部門に配属になられた方におすすめのコースです。

【開催概要】

◆日程：

夏速習コース：2025年7月22日(火)～7月31日(木)

秋速習コース：2025年10月21日(火)～10月30日(木)

(いずれも土日を除く8日間)

◆開催形式：会場開催

一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会

(アクセス：東銀座駅徒歩2分、築地駅徒歩4分、新富町駅徒歩6分)

◆参加費：JUAS会員/ITC 280,500円(税込)／一般 359,700円(税込) 受講権利チケット8枚(1名様あたり)

◆対象：IT部門に新規に配属となった新入社員・配転者の方

★こちらのセミナーは、1講義ずつのお申込みも可能です。
それぞれのオープンセミナーのページよりお申込みください。
<https://juasseminar.jp/>

★コースでお申込みいただいた方向けに、初回の講義終了後に名刺交換会を開催いたします。情報交流の場として、また、社外ネットワーク構築の場として、是非ご活用ください。

<お申し込み／お問い合わせ>

一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会(JUAS)

JUAS 新人・配転者向けプログラム 事務局 shinjin@juas.or.jp

【新人・配転者向けセミナー 速習コース 講義内容】

夏速習コース>>

<https://juasseminar.jp/seminars/view/4525005>

秋速習コース>>

<https://juasseminar.jp/seminars/view/4525006>



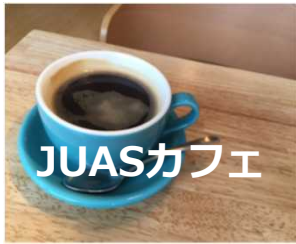
夏速習



秋速習

夏速習	秋速習	内容
7月22日(火) 10:00-17:00	10月21日(火) 10:00-17:00	IT基礎 本講座では、実習を通じて情報処理技術の楽しさを感じながら、「ハードウェア、プログラム、データベース、ネットワーク」という、代表的な情報処理技術について学習します。 【夏速習講師】谷 誠之 氏(テクノファイブ株式会社 代表取締役) 【秋速習講師】矢沢 久雄 氏(株式会社ヤザワ 代表取締役社長 グレープシティ株式会社 アドバイザリースタッフ)
7月23日(水) 10:00-17:00	10月22日(水) 10:00-17:00	設計基礎 ありそうでなかったアルゴリズム／基本設計・詳細設計の基礎。真に“ゼロ”からなので、前提知識なしで受講できます。午前にアルゴリズムの入門を学習、午後は基本設計/詳細設計に関わる代表的な図解表現を演習を通して学んでいきます。 【夏速習講師】谷 誠之 氏(テクノファイブ株式会社 代表取締役) 【秋速習講師】矢沢 久雄 氏(株式会社ヤザワ 代表取締役社長 グレープシティ株式会社 アドバイザリースタッフ)
7月24日(木) 7月25日(金) 各日10:00-17:00	10月23日(木) 10月24日(金) 各日10:00-17:00	プロジェクト・マネジメント 本セミナーでは、PMBOK (R)ガイドをベースに、プロジェクト・マネジメントの基礎知識とその実践方法を学習します。プロジェクトの立ち上げ→計画→実施→コントロール→終結・評価、と時間軸に沿ってわかり易く解説します。 【講師】永谷 裕子 氏(株式会社アスカプランニング 代表取締役社長)
7月28日(月) 10:00-17:00	10月27日(月) 10:00-17:00	情報システムセキュリティ入門～システムで守る情報資産～ 本セミナーでは、知識学習と演習を取り扱うことで、ユーザー企業が直面する情報システムセキュリティに関する課題への取り組み方や、情報を保有する本質的脅威と求められる対策を理解することができます。演習は課題が存在するユーザー企業の情報システムを題材とすることでより実践的に学ぶことができます。 【講師】安田 良明 氏(株式会社ラック セキュリティビジネス統括部 担当部長)
7月29日(火) 7月30日(水) 7月31日(木) 各日10:00-17:00	10月28日(火) 10月29日(水) 10月30日(木) 各日10:00-17:00	情報化プロセス体験研修 経営要求(ビジネスからの要件、ビジネスモデル変革、業務変革)から、IT企画、調達、導入後評価迄のプロセスを、IT企画をメインにモデルケースを活用して疑似体験できる研修です。 【講師】福田 祥司 氏(インテリジェンスフィールド合同会社 代表)

JUAS・次世代IT部門リーダーコミュニティ（勉強会）



会場開催！

JUASカフェは、実際にIT部門で現在活躍しているカフェマスター、他社の若手の方々と課題等を意見交換し、相互に研鑽をはかる場です。これからのあなたの役割を考えてみませんか？

カフェマスターの講義

実際に活躍するカフェマスターからの講義で刺激を受け、自ら考える。

対話による多面的思考

メンバー主体の対話（ワールドカフェ）で、自身の意見を述べ、また、他の人の意見を聞くことにより自分の考えを整理し、自身の新しい一面を発見する。

*第1回目には、対話の土台となるスキルをお伝えする講座を行います。

コミュニティの形成 ～他企業の同年代との 出会いで世界観を広げる

積極的な意見交換により、メンバー同士の信頼関係を築き、人脈ネットワークを構築する。

●ご参考：これまでの開催プログラム

◆テーマ

「グローバルIT人材」、「巻き込む力」、「多様性のチームビルディング」、「やり抜く力」、「チームリーダーに求められるスキル」、「変化への適応力」

◆これまでのカフェマスター

小椋 敦子氏（コーセー 執行役員）、汐満 達氏（住友生命保険 上席執行役員）、島本 栄光氏（じぶん銀行 システム企画部長）、謝敷 宗敬氏（新日鉄住金ソリューションズ 代表取締役社長）、須田 真也氏（アステラス製薬 情報システム部長）、鈴木 潤一氏（日本発条 執行役員）、田中 従雅氏（ヤマトホールディングス 執行役員）、田邊 雄志氏（蔦屋書店 スターバックス事業本部長）、田村 直樹氏（JTB 個人事業本部 Web販売部 システム統括部長）、徳弘 太郎氏（ヤマハ 執行役員）、真辺 純裕氏（ジオスター 取締役執行役員）、三浦 昭宏氏（資生堂 グローバルICT部長）、三宅 晃氏（東京海上日動システムズ 取締役）、横山 立秀氏（富士フイルムICTソリューションズ 代表取締役社長）、中野 啓太氏（日清食品ホールディングス 情報企画部 次長）、大橋陽子氏（東レシステムセンター取締役）、門脇あつ子氏（大阪ガス 理事 情報通信部長）、瀬川文宏氏（コベルコシステム 代表取締役社長）、嶋谷あゆみ氏（東京ガス 常務執行役員 CIO）、前田賢司氏（矢崎総業 情報システム統括室 情報戦略企画統括部長）、藤本 礼久氏（ANAシステムズ 代表取締役社長）、野中 彰氏（スズキ IT本部 デジタル化推進部長）、木幡 一海氏（オーグス総研 OGシステム開発本部 DX統括部長）、酒井和子氏（インテジテクノスフィア 代表取締役社長、インテジホールディングス 執行役員 CIO）

*所属・役職は登壇当時

＜過去の主な参加企業＞

IHI、IHIエスキューブ、アクティオホールディングス、アサヒビジネスソリューションズ、アサヒプロマネジメント、アステラス製薬、伊藤忠テクノソリューションズ、イトーキ、インフォテック、AGC、AJS、NRIシステムテクノ、N Sソリューションズ関西、NTTデータMHIシステムズ、MS&ADシステムズ、オカムラ、オリックス・システム、ガシオ計算機、鹿島建物総合管理、関電システムズ、キッツ、キリンビジネスシステム、神戸製鋼所、コクヨ、コベルコシステム、コニカミノルタ、コニカミノルタ情報システム、JFEシステムズ、JFEスチール、JXアイティソリューション、J-オイルミルズ、JTB、J R 東日本情報システム、スズキ、スミセイ情報システム、住友電工情報システム、西武ホールディングス、積水化学工業、セブン銀行、全国農業協同組合連合会、象印マホービン、ソニー生命保険、SOMPOひまわり生命保険、第一生命情報システム、中外製薬、中電シーティーアイ、千代田システムテクノロジー、T&D情報システム、東京海上日動システムズ、東京ガスネット、東京電力パワーグリッド、東洋紡システムクリエート、トレンドマイクロ、日本経済新聞社、日清食品ホールディングス、日鉄住金物流、日鉄ソリューションズ、日本アクセス、日本航空、日本水産、日本発条、日本ハム、日本ハムシステムソリューションズ、日本放送協会、野村ホールディングス、博報堂DYホールディングス、東日本電信電話、富士ゼロックス情報システム、富士フイルムICTソリューションズ、プリチストンタイヤジャパン、ベニックスソリューション、本田技研工業、ホンダロジスティクス、丸文、三菱ケミカルシステム、三菱食品、村田製作所、明治安田システム・テクノロジー、明電舎、メディカルシステム研究所、モスフードサービス、森永乳業、ヤマハ発動機、ヤマハモーターソリューション、UCCホールディングス、横河電機、リコー

JUASカフェ2025<開催日：全3回>

・テーマ：「チームリーダーに必要なスキル」

第1回 2025年11月 5日(水) 13:30-18:00会場

第2回 2025年11月10日(月) 13:30-17:00会場

第3回 2025年11月19日(水) 13:30-17:00会場



- ・第1回 『ビジネスゲームを通して新時代型リーダーを目指す！』
ファシリテータ
久保田一美氏 MY STORY K.K. 代表

- ・第2回 カフェマスターからの講話とディスカッション
平尾陽子氏
株式会社ニッスイ 情報システム部 部長



- ・第3回 カフェマスターからの講話とディスカッション
山口 剛氏
株式会社アクティオホールディングス ITグループ長

◆詳細・お申込はこちらから>

<https://juasseminar.jp/seminars/view/4125135>



●開催概要

参加費	各期全3回 JUAS会員/ITC：35,200円、一般：45,100円 【受講権利枚数1枚】 (1名様あたり全3回分 消費税込、テキスト込)
対象	ユーザー企業の情報システム部門の若手の方（入社5～10年目程度） 3回通して受講できる方。原則1社2名まで。
定員	20名

<JUASカフェにご参加いただいた方から>

- IT部門のリーダーが20～30代のときにどのような経験をし、学びを得てきたのかを聞くことができ、今後の自身のキャリアについて考えさせられた。他業界の同じ立場の方が多く、IT部門で感じる課題や悩みなどが共有することができ、充実したディスカッションだった。
- 他社の方と意見を交えながら研修を行う機会が少ないので、自分の視野や知見が広がり非常に良い機会であった。
- 普段、なかなか交流する機会のない社外の方々、様々な経験・努力をされてきた方のお話をお伺いすることができて、非常に貴重な機会であった。
- 自分の視野や知見が広がり非常に良い機会であった。
- なりたいリーダー像がカフェを通してある程度固まってきた。
- 今後リーダーになっていく上で大変参考になるお話を聞いた。

女性リーダー 勉強会2025

JUAS

本講座は、朝活グループコーチングと会場での講演・ワークショップ2日間からなる勉強会です。
週次のオンライングループコーチングでセルフマネジメントを学び、実際にIT、DX分野で活躍しているリーダーからの講演・意見交換を通して、相互に研鑽を測ります。

朝活グループコーチングで
セルフマネジメント力up！

<朝活グループコーチング>

「自ら学ぶ（セルフマネジメント）」を目的とし、自身の目標に対して毎週の結果をふりかえりながら自己成長を促していく方法です。1グループ4人に対して1名のファシリテータがつき、お互いの気づきを共有していきます。他者の視点も取り入れながら内省することで、視座や実行力を高めることが出来ます。
（ファシリテータは、JUAS会員企業の女性管理職が行います）

自身の強みを再発見！

他社交流
リーダー講演

<講演&ワークショップ：2日間（会場開催）>

リーダーのための問題解決力、発信力、また、自ら未来を創るための考え方（エフェクチュエーション）を学ぶほか、実際にIT分野で活躍しているリーダーとの意見交換を通し、相互に研鑽を測ります。

<参加者の声>

- ・ 他社の方と交流でき、それぞれの立場での考え方や仕事への取組み、リーダーとして行っていること、スキルアップとして取り組んでいること、個人で取り組んでいること、とても刺激を受けた。
- ・ 自社とは違うキャリアを積んだ方々の日々の取り組みを知ることが出来、非常に刺激になった。
- ・ 作業を振り返り、メンバーにフィードバックして、コメントを頂けるというのは、自分の気づかない点や、評価してもよい点も気づくことができた。
- ・ 参加者がみんなポジティブだったので、毎週火曜日は朝会の後、すがすがしい気持ちで業務にとりかかれた。

◆日時：2025年11月4日（火）～12月16日（火）の毎週火曜日朝8:00-9:00オンライン
（12月16日（火）の最終回は8:00-10:00のオンライン開催）
2025年11月27日（木）10:00-17:00会場開催（17:00-18:00交流会）
2025年11月28日（金）10:00-17:00会場開催

◆開催方法：朝活オンラインライブ+会場2日（JUAS：中央区築地）

◆参加費：JUAS会員/ITC：104,500円 一般：134,200円
（1名様あたり 消費税込、テキスト込）【受講権利枚数3枚】

◆対象 ・これから部下を持つリーダー候補者
・チーム運営・部下指導等でお悩みや課題をお持ちの方
・グループコーチングを通じて、セルフマネジメント力向上につなげたい方
・すべての会合に参加可能な方
（今回は女性限定）

◆詳細・お申込
<https://juasseminar.jp/seminars/view/4125177>



◆開催日：2025年11～12月・オンライン7回+会場2日開催)

	開催日	内容
1	2025年11月4日（火） 8:00-9:00オンライン	オリエンテーション・自己紹介
2	2025年11月11日（火） 8:00-9:00オンライン	グループコーチング
3	2025年11月18日（火） 8:00-9:00オンライン	グループコーチング
4	2025年11月25日（火） 8:00-9:00オンライン	グループコーチング
5	2025年11月27日（木） 10:00-17:00会場開催	講演&ワークショップ：上田晃穂氏
6	2025年11月28日（金） 10:00-17:00会場開催	講演&ワークショップ：谷口千鶴氏 女性リーダー講演：酒井和子氏、力武雪絵氏
7	2025年12月2日（火） 8:00-9:00オンライン	グループコーチング
8	2025年12月9日（火） 8:00-9:00オンライン	グループコーチング
9	2025年12月16日（火） 8:00-10:00オンライン	グループコーチング&振り返り

* 各回のグループコーチングのファシリテーターは、JUAS会員企業の女性管理職が行います



●グループコーチングコーディネーター

中野安美 氏（Agility Design株式会社 代表取締役）

ニッセイ情報テクノロジー株式会社にて生命保険会社向けシステム開発のPMを経験後、アジャイル開発をスタート。クラウドサービスベンダーを経て、2019年9月にAgility Design株式会社を設立。現在はアジャイル導入のコーチ、コンサルティングに従事。アジャイル経営カンファレンス実行委員長、Agile Japan 2020実行委員長



●講演&ワークショップ11月27日（木） 10:00-17:00

「リーダーに必要な「問題解決力」「変革力」と

「自分ブランド構築力」を身に付ける」

上田晃穂 氏（関西電力株式会社 理事 IT戦略室長）

1997年 関西電力(株) 入社。IT戦略・予算・ガバナンス・マネジメント、情報セキュリティ統括、情報技術戦略・システム開発標準策定、組織設計、組織風土改革、IT人材育成に従事。2016年 (株)オプテージ出向：格安スマホ「mineo」の責任者として事業戦略・マーケティング・ファンベースを推進。その後、関西電力(株) 広報室、IT戦略室を経て2024年より現職。



●講演&ワークショップ11月28日（金） 午前

「エフェクチュエーションで未来を創る」

谷口千鶴 氏（株式会社スナックレモネード 代表取締役）

岡山理科大学非常勤講師。関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科修了、経営管理修士（専門職）。マーケティング専攻。神戸大学吉田満梨准教授のティーチングアシスタントとしても活動。エフェクチュエーションを生活や組織開発に活用し、企業経営の分野でも貢献。



●女性リーダー講演（11月28日（金） 午後）

酒井和子 氏（株式会社インテージテクノスフィア 代表取締役社長
株式会社インテージホールディングス 執行役員 CIO）

1989年、株式会社インテージ入社し、主にシステム開発に従事。2016年にインテージテクノスフィアとAGS株式会社との合併会社、株式会社データエイジを設立、代表取締役就任。2019年よりインテージ取締役。2023年9月より現職。



●女性リーダー講演（11月28日（金） 午後）

力武雪絵氏（株式会社三菱UFJ銀行 システム企画部 部長）

1999年に現株式会社三菱UFJ銀行に入社以来、25年以上にわたりシステム開発およびシステム企画業務に従事。米国ニューヨークでの勤務経験を経て、国内外の大型プロジェクトを担当。2024年4月より現職に就任。プロジェクト管理推進、システム投資・経費計画、予算運営等を担当。

変革リーダーシップ 勉強会2025

JUAS

好評
第3期開催

過去の経験から答えが出せないVUCAの時代。
徹底的に考え、想像力を働かせ自分なりの答えを導き出し、
自信をもってそれを実行に移すことが出来るリーダーが求められています。
変革リーダーは、現状に満足せず、常に新しいアイデアやビジョンを追求し、
組織や社会をより良い方向に導き、持続的に自社を成長させることのできる人材です。

◆プログラムの特徴

<ねらい>

変革リーダーに必要な、ぶれない「価値軸」と「覚悟」を醸成する

<特徴>

1. 価値軸の醸成～「ゲスト講演」と「対話」

第一線で活躍するCDO、CHRO、起業家をゲスト講師として招聘し、講師との対話の時間も数多くとっていきます。経営環境の変化を踏まえた戦略的なリーダーの在り方、必要なマインドや行動を学び、「価値軸」を磨き上げていきます。

2. 事前学習&フォローアップ

関連図書や振り返りを通じて、リーダーが学ぶべき、必要な自身の軸や拠り所を探ります。

3. 「ホンモノの地域課題」で取り組むグループワーク

社会課題を通して、既成概念にとらわれない思考を実践することで、自社・自身の課題解決策につなげます。

4. 自身の成長に結びつける講師・コーディネータによる指導

企業で活躍してきた経験豊富な講師やトータルコーディネータが様々な学びを統合し、一人ひとりの成長に結びつけ、「覚悟」を醸成します。

5. 異業種他社の参加者との他流試合による自己研鑽

～修了後もつながるネットワーク・人脈形成
受講者同士のグループワークによる他流試合を通じて、新たな視点・気づきを得られます。
修了後もつながるネットワーク・人脈形成を図ります。

◆JUASの考える変革リーダー

変革を推進する上で、私が大切に考えていることがあります。

「企業や組織のありたい姿と、それを実現するために変えるべき価値軸を明快に示す」

「覚悟を持って本気でやり切る」

「仲間を巻き込んで一丸となって戦う」

「自らチャレンジもし、チャレンジする人を応援し、失敗を責めない」など・・・

このような想いを、講師の方々の経験を通じて、若きリーダーたちに実践的に伝えたいと思い、開催します。

日本企業はもっともっと成長できます。一緒に学んでいきましょう。



トータルコーディネーター 亀山 満

協和キリン株式会社 執行役員

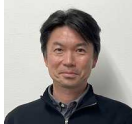
Chief Digital Transformation Officer (CDXO)

グロービング株式会社 シニアエグゼクティブアドバイザー

日産自動車にて1995年からITを活用した全社業務改革プロジェクトを担当。2000年以降、ゴーン改革を肌で感じながら車へのIT適用プロジェクトのリーダー、中国との合併企業である東風汽車のCIO、グローバルマーケティングシステム部長などを歴任。2012年資生堂に入社、最高情報責任者としてグローバルIT戦略を統括。店頭対応のデジタル化、基幹システム刷新プロジェクトなどを推進。2020年より三菱マテリアルCDO。2023年よりグロービング株式会社 シニアエグゼクティブアドバイザー。2023～2024年 一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会 主席研究員。2025年4月より現職。

◆変革リーダーシップ勉強会・講師陣

◆開催日：全6回（2025年7～11月・会場開催）

	開催日時	内容	
第1回	7月10日(木) 13:30-17:30 (会場:JUAS)	オリエンテーション 講演1:「変革リーダーシップとは」 亀山 満 「高島市について」	<ファシリテーター> 菅原正憲氏 SMBコンサルティング株式会社 ソリューション開発部 教育グループ長 
第2回	8月22日(金) 13:30-17:30 (会場:JUAS)	講演/ワークショップ 講演2:横河電機の2つのDX	<講義> 上原茂義氏 横河電機株式会社 IT戦略本部 副本部長 <ワークショップ> 船生幸宏氏 元横河電機株式会社 執行役常務 
第3回	9月17日(水) 13:30-17:30 (会場:JUAS)	講演/ワークショップ 講演3:住友商事のDX活動について	塩谷 渉氏 住友商事株式会社 DX・IT統括責任者補佐 IT企画推進部長 
第4回	10月15日(水) 13:30-17:30 (会場:JUAS)	講演/ワークショップ (調整中)	大植 沢真氏 株式会社エクサウィザーズ 常務取締役 株式会社Exa Enterprise AI 代表取締役 
第5回	11月13日(木)～ 11月15日(土) (滋賀県高島市)	地方創生をテーマとした合宿研修 ・集合予定:13日(木)13時:高島市役所 ・解散予定:15日(土)16時:新旭駅	
第6回	11月26日(水) 13:30-17:30 (会場:JUAS)	研修のまとめ これからの自社・自身の課題解決に対するご発表	

<参加者の声>

内容等は変更になることがあります

- ・ 分野の異なる講師陣の貴重な講義内容、講師陣と直接会話し繋がりを持てる機会があること、現実の自治体や企業を題材に講義で学んだことを活用できること、同じような志を持つメンバーと出会えること、研修にそれなりの負担はありますが、それを上回るものが残ると感じた。
- ・ セミナーを受けて終わりではなく、その後も自分事として変革を考え・悩み・学ぶ努力が伴うが、書籍や指針等では得られない生の学びを得ることができ、DX化を統括する責任者の方には特に有益な場になると思う。
- ・ 本業へのアウトプットはもちろんのこと、本業以外での地域課題や環境をテーマとした自身のキャリア構築に向けての再認識やヒントがたくさん得られた。



◆開催概要

- ◆日時 7月10日（木）、8月22日（金）、9月17日（水）、10月15日（水） 13:30-17:30
11月13日（木）～11月15日（土） 合宿、11月26日（水） 13:30-17:30
- ◆会場 JUAS会場開催＋合宿形式での開催（滋賀県高島市・グランピング施設）
- ◆対象 DX、デジタル活用に課題認識、仕事のやり方、自社の成長や日本の成長に課題認識を持ち、この研修の趣旨を理解し、自分がやりたいと思い参加すること。
- ◆参加費 JUAS会員/ITC 319,000円（税込）/一般：382,800円（税込）
受講権利チケット10枚（1名様あたり）
- ◆お申込・詳細はこちらから>>> <https://juasseminar.jp/seminars/view/4125178>



* 宿泊は高島市内グランピング施設を予定しております。施設は全館貸切で利用しますが、お部屋は相部屋となります。
参加費には合宿2泊3日の宿泊費用、食事は初日の夕食から最終日の昼食までを含みます。
現地までの交通費は含まれません。往路および復路は各自手配をお願いいたします。

ビジネスアーキテクト 実践勉強会

現在のDX推進において最も求められているビジネスアーキテクト。

本勉強会では、デザイン思考を活用してイノベーションを生み出す方法を実践的に学び、具体的なビジネスアイデアを形にするための一連のステップを体験します。単にアイデアを出すだけでなく、そのアイデアが市場で通用するかどうかを検証し、実践的なビジネスアーキテクチャの手法を身につけることができます。

今までの事業の枠組みや仕組みをはずして、新しい事業にチャレンジしようと思う方の参加をお待ちしております。

◆日時 全5日間会場開催

第1回 2025年 9月18日(木)10:00～17:00※終了後1時間会議室で懇親会

第2回 2025年 9月19日(金)10:00～17:00

第3回 2025年10月 1日(水)10:00～17:00

第4回 2025年10月10日(金)10:00～17:00※終了後1時間質問会(任意)

第5回 2025年10月17日(金)10:00～17:00※終了後1時間会議室で懇親会

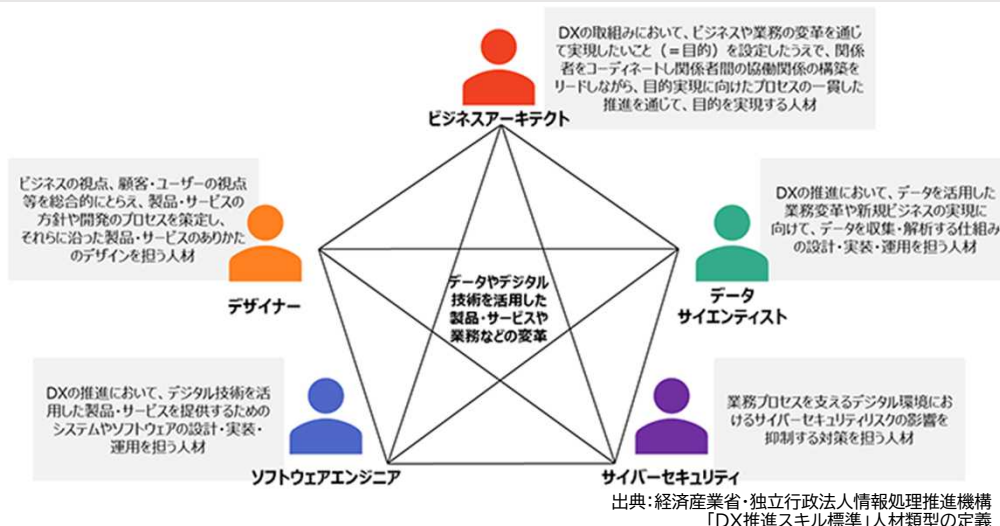
◆会場 一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会 (東京都中央区築地1-13-14 NBF東銀座スクエア2F)

◆参加費 JUAS会員/ITC: 165,000円、一般: 214,500円 (1名様あたり 消費税込、テキスト込)【受講権利枚数5枚】

◆対象 ビジネスアーキテクトとしての役割を今後期待されている方 今までの事業の枠組みや仕組みをはずして、新しい事業にチャレンジしようと思う方 デザイン思考を実践を通じて理解したい方 異なる部門やチームと連携して価値を創出したいと考えている方 ※期間中、全日程にご参加可能な方 ※DX推進リーダーを担う方、業種・部門などは問いません



◆詳細・お申込 <https://juasseminar.jp/seminars/view/4125193>



ビジネスアーキテクト

DXの取組み(新規事業開発/既存事業の高度化/社内業務の高度化、効率化)において、目的設定から導入、導入後の効果検証までを、関係者をコーディネートしながら一貫通貫して推進する人材

ビジネスアーキテクト実践勉強会(5日間コース)

Day1
2025/9/18(木)
10:00~17:00

『デザイン思考によるアイデア創出方法の習得』

DXやビジネスアーキテクチャ検討の方法論としてデザイン思考を活用します。まずはデザイン思考を一通り実践し、具体的なアイデアをチームで考えることで、イノベーション創出の方法論を習得していきます。

Day2
2025/9/19(金)
10:00~17:00

『事業の検討対象となるデザインテーマの策定』

Day1で実践・習得したデザイン思考を活用し、具体的なビジネスアーキテクチャの検討を行います。第一歩として具体的な事業の検討対象である「デザインテーマ」をSDGsから策定していきます。また策定したデザインテーマに基づき、具体的にどんな顧客やユーザーにインタビューするのかを検討します。次回までの宿題として、インタビューを実践します。

Day3
2025/10/1(水)
10:00~17:00

『デザイン思考による具体的なアイデアの創出』

Day2の宿題として実践したインタビュー内容を整理し、Day1で実践したデザイン思考を駆使してチームで共感マップを作成しながらより顧客・ユーザーへの理解を深め、デザインテーマにおける解くべき「問題定義文」を策定します。問題を解決するアイデアの創出やプロトタイプ作成までを行い「有用性のあるアイデア」の候補をスピーディーに創出します。

Day4
2025/10/10(金)
10:00~17:00

『アイデアの事業性をアジャイルに検証』

Day3の宿題として実践したユーザーテストの結果を踏まえ、プロトタイプを改善し「有用性のあるアイデア」に昇華させていきます。そしてビジネスアーキテクチャで重要な「事業性」を速く安く検証できる「アジャイルテストマーケティング」を実践し、有用性のあるアイデアが事業になるのか？どのくらいの金銭的価値を生むのか？を把握できるアンケートを実践し、事業性の検証方法を習得していきます。

Day5
2025/10/17(金)
10:00~17:00

『事業アイデアのプレゼンテーション』

事業性アンケートの結果を踏まえ、アイデアを「エレベーターピッチ」のフォーマットにまとめ、事業の本質的価値を俯瞰し、事業アイデアへとブラッシュアップします。また事業を5分で説明できる内容にまとめ、実際にピッチコンテストを行い、承認者や出資者へのプレゼン方法を実践しながら習得します。



<講師紹介> 中澤雄一郎氏

株式会社RingFish 代表取締役

新規事業プロデューサー・コンサルタント・デザイン思考ファシリテーター

神奈川県出身、早稲田大学法学部卒。IMAGICA、ヤフー、損保ジャパンで20年以上に渉り映像作品やWebサービス、スマホアプリ、新規事業の企画&プロデュースに従事。通算100件以上のプロジェクト、30件以上のサービス、3件の新規事業創出に携わる。500万人が利用するWebサービスの事業責任者、デザイン思考などの研修講師や地方創生プロジェクトのファシリテーターなども担当。東京科学大学（旧東京工業大学）非常勤講師

複雑化した社内システムの全体像を可視化し、企業目的を最適に実現するITの適用の姿を構想する

情報システム部門のための ITアーキテクト 養成講座

好評
第3期開催

情報システム部門は「一括丸投げ」「御用聞き」から脱却し、ITによる企業の成長をリードすることが求められています。

このため必要なのは、複雑化した社内システムの全体像を可視化し、企業目的を最適に実現するITの適用の姿を構想し、その構築のステップを策定することです。また、実システムの構築、運用においては関係者が共有できる全体設計を行うとともにその設計にもとづくガバナンスを行なうことが必要です。

この役割を担うのはアーキテクトといわれる人であり、アーキテクトの成果物はアーキテクチャーといわれます。また、従来より、大きくアプリケーション担当とインフラ担当が分かれて情報システムの開発が進められてきましたが、この両者の技術面での仲立ちもアーキテクトが行います。

第1部:エンタープライズアーキテクト

全体像の可視化、構想の策定を行うアーキテクトに必要な知識と技法を学びます

第2部:ソリューションアーキテクト

個々のシステムのアーキテクトに必要な知識と技法を学びます。

◆開催概要

◆日時

- 第1回 2025年7月17日(木) 10:00-17:00会場 (終了後17:30まで交流会を行います)
- 第2回 2025年7月18日(金) 10:00-17:00会場
- 第3回 2025年7月24日(木) 10:00-17:00会場
- 第4回 2025年7月25日(金) 10:00-17:00会場 (終了後17:30まで交流会を行います)

◆会場 一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会 (NBF東銀座スクエア 2F)

◆講師 第1部(第1回・第2回) 中山 嘉之氏 第2部(第3回・第4回) 天羽 正道氏

◆参加費 JUAS会員/ITC: 137,500円 一般: 176,000円 (1名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利枚数4枚】

◆対象 ITアーキテクチャーの策定や評価に関与される方 4回通して受講できる方

◆受講前提条件 アプリケーション開発・保守またはインフラ構築・運用の経験を持っていること

◆お申込・詳細はこちらから>>> <https://juasseminar.jp/seminars/view/4125020>



第1部 これからの企業システムアーキテクチャと情報システム部門

デジタルトランスフォーメーション(DX)が叫ばれる中、社内情報システム部門は今後どのような役割を果たすべきか、また、組織内の人材はどのような知識を身に付け、いかなるマインドセットで臨む必要があるかについてレクチャーします。

<講義>

1. DXに向けて:ビジネスとITが一体化
2. EAの変化:全体最適を保ちつつ新機軸を吸収
3. EAの成果物:デジタルをアナログ絵図で可視化
4. EAの維持:システム管理システム
5. 組織:今後のIT部門のあるべき姿
6. IT部員のもつべきスキル

<演習>

ビジネスモデル概念図、アプリケーション鳥瞰図の作成
概念データモデルの作成、メタデータ定義の作成



中山 嘉之 氏

(株式会社アイ・ティ・イノベーション シニアコンサルタント、
元 協和発酵キリン(現:協和キリン)情報システム部長)

近年、スパゲッティ&サイロ化した巨大システムを美しく整理されたデータ環境に徐々に移行してゆくモダナイゼーション手法を確立。

第2部 アーキテクチャ設計とドキュメントの作成

情報システム部門の個別システムを担当する技術者に望まれるアーキテクトとしての活動を行うために必要な知識を提供します。

<講義>

1. ソリューション・アーキテクチャーとは
2. アーキテクトのミッション
3. アーキテクトのノウハウ
4. アーキテクチャーの文書
5. 概観モデルと範囲モデル
6. 機能モデル作成
7. アプリの実現(機能性)
8. アプリの実現(運用性)
9. インフラの実現
10. 配置モデル

<演習>

- ・概観モデルと範囲モデルの作成
- ・機能モデル作成
- ・配置モデル作成



天羽 正道 氏

(フリーランスITアーキテクト)

元 日本アイ・ビー・エム株式会社 エクゼクティブアーキテクト。
チーフアーキテクトとして様々な環境でのビジネスアプリケーションの開発をリード、構想を支援。現在、アーキテクチャ策定支援などに従事。

内容等は変更になることがあります

<受講生の声>

- ・EAからSAまで幅広く学べたこと、ワークショップで実践的なところも学べたのが良かった。
- ・実践での習得が多かったアーキテクト部分について、体系立てて学べたのはよかった。
アーキテクチャの図は正解というものがないので、参考例を使用して演習できたのが有意義だった。
- ・説明があってからそのワークショップという流れで、すぐに自分で手を動かしてグループの人と話し合ったり考え方について共有できたのがとてもよい体験になった。
- ・実際にアーキテクトとしてやるべきことを体系的に学ぶことができた。学んだことを今後の業務に役立てていきたい。



デジタル時代のビジネス変革に貢献する、 変革プロジェクトマネージャ育成コース

～変革プロジェクトをやり遂げる意思と実践スキル～

◆趣旨

JUAS「企業IT動向調査2024」によると「DXできている」が3割となり、着実にDX推進が実感できている企業が増えています。但し、目的は「コスト削減」が8割超であるものの、「新規事業・サービスの企画、開発」や「新たな事業領域への進出、事業モデルの再構築」となると「効果を狙っていない」企業が4割を超えています。

現時点で DX推進の目的の中心となっているのはプロセス刷新を通じた生産性の革新が先行しており、新規事業の創出といった変革への取組はDX推進上の目的としても難易度が高いようです。激変する社会において、企業はグローバル化とデジタル変革の波に直面し、変化のスピードが加速しています。このような環境下で、プロジェクトマネージャはデジタル変革をリードし、価値創造を促進するキーリーダーとしての役割が求められています。

しかしながら、変革の過程で人と組織の抵抗や異なる価値観が障壁となることもあります。また、新たなデジタル価値や戦略を見出し、実践に移すことも多くの課題が伴います。この研修では、新しい時代に即したリーダーシップ力、プロジェクトマネジメント力、デジタル時代のビジネスの視点が獲得できる転換教育(リスキリング)を狙いとしています。

◆日時 以下、3日間コース

2026年2月27日(金)10:00-17:00 JUAS会場
(終了後30分ほど交流会を行います)

2026年3月 5日(木)10:00-17:00 JUAS会場

2026年3月 6日(金)10:00-17:00 JUAS会場

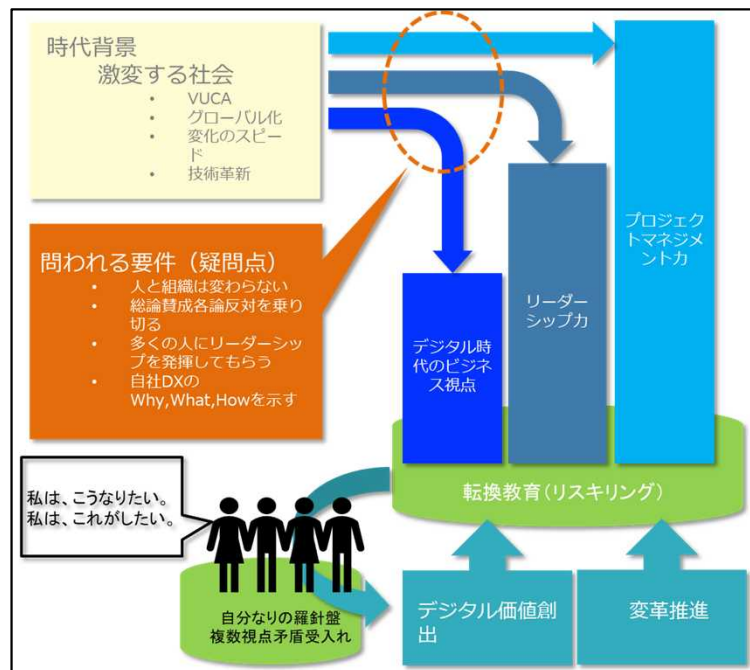
◆講師 中谷英雄 氏

株式会社ピーエム・アラインメント
取締役 ビジネスコンサルティング部長

◆対象 【中級】プロジェクトマネージャ経験者

DX推進担当者、DX企画担当者

※発注側システム部門、情報システム子会社、
ITベンダーは問いません。



◆参加費 JUAS会員/ITC:104,500円 一般:134,200円

(1名様あたり 消費税込み、テキスト込み)【受講権利枚数3枚】

◆会場 一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会(JUAS) TEL:03-6264-1314

〒104-0045 東京都中央区築地1-13-14 NBF東銀座スクエア2階

◆お申込・詳細はこちらから>>>

<https://juasseminar.jp/seminars/view/4125133>



「プロジェクトマネジメント力」強化

1日目:2026年2月27日(金)

■到達目標

- ・プロジェクトマネージャとして、ステークホルダーマネジメントの実践方法を理解する。
- ・権力がおよばない組織内外の人々から、影響力を及ぼす方法を理解する。
- ・影響力を発揮する(人を動かしたい)時、「価値の交換戦略を練る」という事が有効である事を理解する。

※権力を使わず人を動かし、満足度を上げる「ステークホルダーマネジメント」実践講座を元に改編しています。

■目次

1. 時代の変化を読む(講義)
2. 影響力を発揮する科学的裏付け(講義、演習)
3. ステークホルダーマネジメントとは(講義)
4. ステークホルダーの特定(講義)
5. ステークホルダーの管理(講義)
6. 権限が使えるPMのあなたは、どう難局を乗り切るか?(講義、演習)
7. カレンシーで影響力を発揮するには?(講義)
8. 振返り(講義)

「デジタル時代のビジネスの視点」強化

2日目:2026年3月5日(木)

■到達目標

- ・事業のデジタル変革を更に前進させるため、自社の現状を理解し、将来のあるべき姿への道筋を見極め、爆発的变化に備えるための戦略的意図が理解できる。
- ・同じような課題に立ち向かう人が、個人演習、事例研究、チーム共有を通して、デジタル変革の進め方、デジタル戦略を再考するためのヒントを獲得する。
- ・デジタル変革のリーダーは、共通言語を身に付け、変革経路を選び(状況が劇的に変わらない限り)それを堅持する必要があることの見方を示すことが重要であることを理解する。

■目次

1. デジタル時代の競争戦略(講義、演習)
2. フューチャーレディ企業※1をつくる(講義)
3. フューチャーレディに向かう4つの変革経路(講義)
4. 変革経路ごとの事例研究(講義)
5. 変革を主導する(総合演習)デジタルの事業変革を自己診断する(講義、演習)

※1:フューチャーレディ企業とは:顧客体験の向上を一貫性のある形で両立させる方法を身につけている企業のこと

「リーダーシップ力」強化

3日目:2026年3月6日(金)

■到達目標

- ・スキルには深さ(レベル)が存在し、大人の知性レベル(次元)を上げて思考することの大切さを理解する。
 - ・変革プロジェクトのリーダーとして、より多くの人に、より多くのリーダーシップを発揮させる方法を理解する。
 - ・現状の自分を客観視し、ありたい姿を描き、ギャップを埋め、新しいリーダーシップの基準を見出す。
- ※組織・プロジェクト変革推進時の利害関係者への「意識改革」具体的なアプローチ講座を元に改編しています。

■目次

1. 新しい時代のリーダーシップ(講義)
2. なぜ、人と組織は変わらないのか(講義、演習)
3. 変革プロジェクトに求められるリーダーシップ(講義、演習)
4. 自分のリーダーシップスタイルを振り返る(講義、演習)
5. おわりに(講義、演習)

中谷英雄 氏(株式会社ピーエム・アラインメント

内容等は変更になることがあります

取締役 ビジネスコンサルティング部長)

PMI認定PMP

2013年 米国PMI最優秀教育プロバイダー認定/スクラムアライアンス認定スクラムマスター(CSM)/プロダクトオーナー(CSPO)

<略歴>

1. BIPROGY(旧:日本ユニバック)(1983年~)
2. 三井住友信託銀行(旧:三井信託銀行)(1990年~)
3. ピーエム・アラインメント(2006年~現職)

・主に金融IT大規模プロジェクトのPMO支援に従事。

・その後大学院でデザインマネジメントを学び、社会課題の解決、金融商品の開発等でデザイン、アート、顧客体験等を活用。

・現在、新事業創出、デザイン戦略、イノベーションとDX推進に関わる諸テーマを中心に、コンサルティング活動、教育活動を展開している。

<研究会活動>

・PM関連:PMIJ会員(アジャイルPM研究会会員、プログラムマネジメント研究会会員)

・イノベーション関連:JUAS(イノベーション研究会会員JIP3)

PMIJ会員(ソーシャルPM研究会)

・震災復興関連のNPO向けに、イノベーションプロセスの活用支援展開中

<PM関連書籍著>

監修 PMI 日本支部「PMツールの実践的活用」プロジェクト

翻訳メンバー PMIプログラムマネジメント標準 第2版



一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会 (JUAS)

seminar@juas.or.jp

基幹システムのブラックボックス化は深刻な問題です。
DX推進の上でも、既存システムを刷新しブラックボックス状態を解消することが求められており、基幹システムの再構築は避けて通れないといえます。
どのように、どのような方法で再構築を進めたらよいのでしょうか。

本講座はその1つの解を提供することを目的とし、データとプロセスの2つの面から再構築の方法論を提示します。

Day 1

はじめにエンタープライズ・
データモデリングありき

Day 2

データハブを活用した
疎結合アーキテクチャへの転換

Day 3

ストリーム化再構築プロセス

Day 4

リファクタリングのセオリーと勘所

基幹システム再構築 プロジェクト推進者養成講座

Day1 はじめにエンタープライズ・データモデリングありき	Day2 データハブを活用した疎結合アーキテクチャへの転換
1 再構築の課題と対応策 2 都市計画型モダナイゼーション 3 エンタープライズ・データモデリング 4 ビジネスを表すデータモデル図 5 全社アプリケーション鳥観図 6 データセントリックアーキテクチャ 演習 エンタープライズ概念データモデルの作成	1 データハブの設計手順 2 マスターデータハブ 3 トランザクションデータハブ 4 データHUBによる分割移行 5 カタログによるシステムの可視化 6 アーキテクチャ管理室の設置 演習 データHUB連携図の作成



中山 嘉之 氏

(株式会社アイ・ティ・イノベーション シニアコンサルタント、
元 協和発酵キリン(現:協和キリン)情報システム部長)

近年、スパゲッティ&サイロ化した巨大システムを美しく整理されたデータ環境に徐々に移行してゆくモダナイゼーション手法を確立。

Day3 ストリーム化再構築プロセス	Day4 リファクタリングのセオリーと勘所
1 プロセスの課題 2 再構築プロセス概要 3 現行再現ストリーム 4 リファクタリングストリーム 5 新要件定義ストリーム 6 新要件実装ストリーム 演習 再構築プロセスの検討練習	1 リファクタリングする理由 2 凝集度、結合度 3 良い設計、悪い設計 4 設計手法の使いこなし 5 リファクタリング 演習 悪い設計を良い設計に変える



天羽 正道 氏

(フリーランスITアーキテクト)

元 日本アイ・ビー・エム株式会社 エクゼクティブアーキテクト。
チーフアーキテクトとして様々な環境でのビジネスアプリケーションの開発をリード、構想を支援。現在、アーキテクチャ策定支援などに従事。

- ◆日 時 2025年5月29日(木) 10:00-17:00会場※終了後1時間会議室で懇親会
2025年5月30日(金) 10:00-17:00会場
2025年6月12日(木) 10:00-17:00会場
2025年6月13日(金) 10:00-17:00会場※終了後1時間会議室で懇親会
- ◆会 場 一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会
(東京都中央区築地1-13-14 NBF東銀座スクエア2F)
- ◆参加費 JUAS会員/ITC:137,500円 一般:176,000円
(1名様あたり 消費税込み、テキスト込み)【受講権利枚数4枚】
- ◆対象 基幹系システムの再構築の構想策定や
DXのための基幹系のモダナイゼーション戦略の作成に関与される方
- ◆詳細・お申込 <https://juasseminar.jp/seminars/view/4125196>





いつでもどこでも受講可能 動画セミナー

配信期間中であれば何度でも繰り返しご覧いただけます。
いつでもどこでも受講可能です。

2025年度開催テーマの一例をご紹介します

- ・ITエンジニアのための文章力徹底トレーニング講座【動画】
- ・ITプロジェクトマネジメント力強化講座【動画】
- ・契約不適合責任とプロジェクトマネジメント義務【動画】
- ・イノベーションの起こし方講座【動画】
- ・生産管理システム基礎【動画】
- ・WF型プロジェクトパフォーマンス分析講座【動画】

…そのほか、随時公開

<https://juasseminar.jp/seminars/video>



【録画視聴のご案内】

>>>>https://juasseminar.jp/seminar-event/open_seminar/pdf/videoguide.pdf

配信期間内に、ご自身のマイページから【動画視聴】ボタンよりご視聴いただけます。

配信期間内は、何度でもご視聴可能です。

配信期間の延長や変更、講義に関する質疑応答は、お受けできません。あらかじめご了承ください。

JUAS会員限定・参加費無料

JUAS

**2025年度も
多数開催**

ITに関する最新動向、最新技術の紹介、経営に適用し得る考え方、そしてJUASの調査、研究活動などについてご紹介する勉強会です。

JUASアカデミー

JUAS会員企業にご所属の方は、どなたでもご参加いただけます！

2024年度開催テーマの一例をご紹介

- ・研究活動成果報告会(Jフェス)
- ・コミュニティからのDXリーダー自己育成～ 三者三様のストーリー
- ・データを活用した新たなマーケティングソリューション
- ・心理的安全性の実践、一流の聴き方から考える
- ・これからのITグループ会社のありかた
- ・データを世界の共通言語に__DXの取り組み紹介
- ・データ/AI活用推進のための組織・人財
- ・アジャイルなプロダクトづくり～価値探索型プロダクト開発を始めよう
- ・ユーザー系IT子会社における生成AIの自社業務活用について
- ・IT部門としてDXにどう取り組むか
- ・エフェクチュエーションで未来を創る～挑戦と実践の軌跡
- ・未来を創るトランスフォーメーションの原点
- ・価値共創の時代のマネジメントとは

JUAS会員限定・参加費無料

お申込・最新情報はWebで

一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会
詳しくは <https://juasseminar.jp/seminars/academy>



JUAS研修分類 目次

JUAS研修分類に対する講座数は下記の通りです。
ご検討の参考にご覧ください。

JUAS研修大分類		JUAS研修中分類	講座数
1	新人・配転者向け	新人・配転者向け	10
2	ビジネスアーキテクト	経営戦略・組織戦略・ガバナンス	3
		新事業策定・評価	4
		業務改革	5
3	ITアーキテクト・システム企画・IT基盤	IT戦略策定・IT投資評価	7
		IT基盤	12
		レガシーシステム再構築	6
		ITアーキテクチャ	6
		システム企画・要求定義	9
4	要件定義から運用	WF型要件定義・設計・開発・テスト	5
		保守	2
5	プロジェクトマネジメント	プロジェクトマネジメント	20
		品質マネジメント	1
		アジャイルプロジェクト管理	4
6	セキュリティ	情報セキュリティ	3
		セキュリティマネジメント	3
		ネットワークセキュリティ	1
		サイバーセキュリティ	2
7	データ・AI活用・技術動向	AI・新技術 検証	2
		IT利活用（ローコード、市民開発など）	1
		データサイエンス	3
8	共通業務	契約・法務・コンプライアンス	16
		資産管理・人的資産管理	2
		内部統制・監査	2
		財務・税務・会計	6
9	ビジネススキル	思考法・問題解決	6
		ビジネス・コミュニケーション	28
		チーム・リーダーシップ・指導力	12
		業種・業務知識	11

（1名様あたり、消費税込）

2025年度 価格表				
		会員/ITC	一般	受講権利必要枚数
A	オープンセミナー(半日)	23,650円 (うち消費税額2,150円)	30,250円 (うち消費税額2,750円)	1枚
B	オープンセミナー(1日)	35,200円 (うち消費税額3,200円)	45,100円 (うち消費税額4,100円)	1枚
C	オープンセミナー(2日)	70,400円 (うち消費税額6,400円)	90,200円 (うち消費税額8,200円)	2枚
D	オープンセミナー(3日)	104,500円 (うち消費税額9,500円)	134,200円 (うち消費税額12,200円)	3枚
E	オープンセミナー(4日)	137,500円 (うち消費税額12,500円)	176,000円 (うち消費税額16,000円)	4枚
F	オープンセミナー(5日)	165,000円 (うち消費税額15,000円)	214,500円 (うち消費税額19,500円)	5枚
G	変革リーダーシップ勉強会	319,000円 (うち消費税額29,000円)	382,800円 (うち消費税額34,800円)	10枚

*会員限定で、さらにお得にご受講いただける受講権利一括購入制度もございます

大分類	No.	受講形態		コード	セミナータイトル	講師名	開催日	日数	価格 タイプ	内容	レベル	
		会場	オンライン									
◆新人・配転者向け	新人・配転者向け											
	1		○	4125065	プロジェクトマネジメント入門講座【オンラインライブ】	福田 祥司	2025/5/30	1日	B	プロジェクトを成功に導く上で必要なプロジェクトマネジメントの基本についてケーススタディを活用して学びます。また、プロジェクトマネジメントの中でも重要なプロジェクトの立ち上げとプロジェクト計画作成についても解説します。	初級	
	2	○		4125169	IT基礎【会場】	谷 誠之	2025/7/22	1日	B	これからITエンジニアを志す超初心者の方を対象に、ITの土台となる要素技術の基本を学習します。ハードウェア、ネットワーク、データベース、セキュリティの4分野について、その「基本のキ」を理解することを目的とします。	初級	
	3	○		4125170	設計基礎【会場】	谷 誠之	2025/7/23	1日	B	これからITエンジニアを志す超初心者の方を対象に、プログラミングのための基本技術を学習します。前半はアルゴリズムの基礎について、後半は最も基本的な設計技法について、その「基本のキ」を理解することを目的とします。	初級	
	4	○		4125092	情報システムセキュリティ入門～システムで守る情報資産【会場】	安田 良明	2025/7/28	1日	B	知識学習と演習を取り扱うことで、ユーザー企業が直面する情報システムセキュリティに関する課題への取り組み方や、情報を保有する本質的脅威と求められる対策を理解することができます。演習は課題が存在するユーザー企業の情報システムを題材とすることでより実践的に学ぶことができます。	初級	
	5	○		4125066	情報化プロセス体験研修【会場】	福田 祥司	2025/7/29 2025/7/30 2025/7/31	3日	D	経営要求（ビジネスからの要件、ビジネスモデル変革、業務変革）から、IT企画、調達、導入後評価迄のプロセスを、IT企画をメインにモデルケースを活用して疑似体験できる研修です。IT部門に配属されたばかりの新人、若手、配転者におすすめです。	初級	
	6	○		4125109	IT基礎～ユーザー企業IT部門初心者向け情報処理技術者基本【会場】	矢沢 久雄	2025/10/21	1日	B	ITエンジニアを志す人にとっては、本格的にプログラム言語や業務知識を学ぶ前に、基本中の基本である「情報処理技術」をマスターすることが欠かせません。講師著書をテキストとして、実習を通じて、情報処理技術の楽しさを感じながら、「ハードウェア、プログラム、データベース、ネットワーク」という、代表的な情報処理技術について学習します。	初級	
	7	○		4125110	新人・配転者の方にオススメ！ゼロから学べる 矢沢久雄の「情報システムの設計基礎」【会場】	矢沢 久雄	2025/10/22	1日	B	JUAS新人研修でもバツグンの人気を誇る、矢沢講師のオープンセミナー。ありそうでなかったアルゴリズム／基本設計・詳細設計の基礎。真に「ゼロ」からなので、前提知識なしで受講できます。午前にアルゴリズムの入門を学習、午後は基本設計/詳細設計に関わる代表的な図解表現を演習を通して学んでいきます。	初級	
	8	○		4125093	情報システムセキュリティ入門～システムで守る情報資産【会場】	安田 良明	2025/10/27	1日	B	知識学習と演習を取り扱うことで、ユーザー企業が直面する情報システムセキュリティに関する課題への取り組み方や、情報を保有する本質的脅威と求められる対策を理解することができます。演習は課題が存在するユーザー企業の情報システムを題材とすることでより実践的に学ぶことができます。	初級	
	9	○		4125067	情報化プロセス体験研修【会場】	福田 祥司	2025/10/28 2025/10/29 2025/10/30	3日	D	経営要求（ビジネスからの要件、ビジネスモデル変革、業務変革）から、IT企画、調達、導入後評価迄のプロセスを、IT企画をメインにモデルケースを活用して疑似体験できる研修です。IT部門に配属されたばかりの新人、若手、配転者におすすめです。	初級	
10	○		4125029	新人・配転者におススメ！イチから始めるシステム運用【会場】	藤原 達哉	2025/11/10	1日	B	企業におけるIT推進は社内業務の効率化のためだけではなく、企業のビジネス競争や顧客獲得のためにも重要な位置付けにあります。特に情報システムを支えるシステム運用については、社会的影響の大きさによっては、企業存続に影響を与える事にもなり得ます。システムの運用設計・運用（実行）・運用管理のフェーズに分け、「技術」と「仕事」の両側面から知識を得ます。	初級		

大分類	受講形態			コード	セミナータイトル	講師名	開催日	日数	価格 タイプ	内容	レベル	
	No.	会場	オンライン									
◆ビジネスアーキテクト	経営戦略・組織戦略・ガバナンス											
	11	○		4125157	IT部門のためのグループ会社管理(支援)の在り方研究【会場】	藤田 喜徳	2025/7/15	1日	B	長年、日本を代表する会社、グローバルに展開する会社において、国内グループ会社、海外グループ会社の標準化管理や教育、グループ会社全体の標準ERP導入などをプロジェクトマネジャーとして多数手がけた講師が、本社IT部門にとって目指すグループ会社管理とは何か、グループ会社支援・管理に関するITの仕事について、生のプロジェクト経験からダイナミックにお話いたします。	中級	
	12	○		4125158	IT部門のためのグループ会社管理(支援)の在り方研究【会場】	藤田 喜徳	2026/2/18	1日	B	長年、日本を代表する会社、グローバルに展開する会社において、国内グループ会社、海外グループ会社の標準化管理や教育、グループ会社全体の標準ERP導入などをプロジェクトマネジャーとして多数手がけた講師が、本社IT部門にとって目指すグループ会社管理とは何か、グループ会社支援・管理に関するITの仕事について、生のプロジェクト経験からダイナミックにお話いたします。	中級	
	13		○	4125096	DX時代の情報システム部門（組織・人）のあり方【オンラインライブ】	中山 嘉之	2026/3/3	1日	B	デジタルトランスフォーメーション（DX）が叫ばれる中、社内情報システム部門は今後どのような役割を果たすべきか、また、組織内の人材はどのような知識を身に付け、いかなるマインドセットで臨む必要があるかについて、講師の32年のユーザ企業情報システム部門と直近8年のITコンサルタントの経験から、レクチャーさせていただきます。	中級	
	新事業策定・評価											
	14	○		4125168	変革の実現をリードするビジネスアーキテクトの勘所【会場】	八田 孝	2025/5/23	1日	B	DXの取組み（新規事業開発/既存事業の高度化/社内業務の高度化、効率化）において、目的設定から導入、導入後の効果検証までを、関係者をコーディネートしながら一気通貫して推進する「ビジネスアーキテクト」が求められています。本研修では「システムズエンジニアリング」の手法を用い、ビジネスアーキテクトを目指すための勘所を学びます。	初級	
	15		○	4125125	0→1発想法による、事業イノベーションの起こし方【オンラインライブ】	中谷 英雄	2025/6/18	1日	B	イノベーションを起こす発想法の基礎スキルと、創造的未來を発見するために必要不可欠となる「パラダイムシフト」のスキルを獲得します。ビジネスモデルの企画、新商品の企画、新事業創出をミッションとして期待されている方、今後この分野のスキルを身に付けたいとお考えの方に最初に参加していただきたいセミナーです。	初級	
	16	○		4125178	変革リーダーシップ勉強会【会場】	亀山 満	2025/7/10 2025/8/22 2025/9/17 2025/10/15 2025/11/13 2025/11/14 2025/11/15 2025/11/26	半日 (5日) ＋ 合宿	G	徹底的に考え想像力を働かせ自分なりの答えを導き出し、自信をもってそれを実行に移すことが出来るリーダーが求められています。変革リーダーは、常に新しいアイデアやビジョンを追求し、組織や社会をより良い方向に導き、持続的に自社を成長させることのできる人材です。先達に学ぶほか、地域でのフィールドワークから地域課題解決を通じて自社の課題解決策を立案する個人研究につなげます。	中級	
	17	○		4125193	ビジネスアーキテクト実践勉強会【会場】	中澤 雄一郎	2025/9/18 2025/9/19 2025/10/1 2025/10/10 2025/10/17	5日	F	現在のDX推進において最も求められているビジネスアーキテクト。デザイン思考を活用してイノベーションを生み出す方法を実践的に学び、具体的なビジネスアイデアを形にするための一連のステップを体験します。単にアイデアを出すだけでなく、そのアイデアが市場で通用するかどうかを検証し、実践的なビジネスアーキテクトの手法を身につけることができます。	初級	
	業務改革											
	18	○		4125206	ユーザー企業が担う業務改善～システム導入だけでは得られない改善効果の獲得法～【会場】	広兼 修	2025/7/28	1日	B	システムを構築し運用を開始したが、当初の期待通りには業務改善効果が得られなかった経験はありませんか。このような場合はシステムの機能や操作性以外にも問題がある可能性があります。これらの問題には業務を担うユーザ企業が主体的に取り組まなければなりません。ユーザ企業のIT/DX部門が担うべき業務改善の基本事項および実践上の要点をお伝えします。	初級	
	19	○		4125018	X（変革）の力を鍛える～業務改善・BPR入門【会場】	白鳥 健太郎	2025/9/11	1日	B	多くの企業がDXに取り組んでいますが、実際の現場では、改善活動の進め方がわからない、小さな改善しかできていない、といった理由で効果を挙げられていないケースが散見されます。現役のコンサルタントが経験を交えて講義します。業務改善の進め方を一からご説明します。	初級	

大分類	No.	受講形態		コード	セミナータイトル	講師名	開催日	日数	価格 タイプ	内容	レベル
		会場	オンライン								
◆ビジネスアーキテクト	20		○	4125132	DXに対応したPFDによる業務プロセス設計手法～今こそプロセスの品質で生産性向上、時代の変化に対応する【オンラインライブ】	古畑 慶次	2025/11/18	1日	B	ITはもちろん、事業、業務のプロセスの改善、改革に不可欠なプロセス分析・設計に使用するPFD（Process Flow Diagram）を習得できる講座です。ビジネスの成否はこうした新技術を業務に効果的に組み入れ、競争力の高いプロセスを構築できるかどうかにかかっています。PFDは、時代の変化や顧客の要求に対応した、競争力のあるプロセスを設計することができます。	初級
	21	○		4125058	ユーザー企業が担う業務改善～システム導入だけでは得られない改善効果の獲得法～【会場】	広兼 修	2026/2/3	1日	B	システムを構築し運用を開始したが、当初の期待通りには業務改善効果が得られなかった経験はありませんか。このような場合はシステムの機能や操作性以外にも問題がある可能性があります。これらの問題には業務を担うユーザ企業が主体的に取り組まなければなりません。ユーザ企業のIT/DX部門が担うべき業務改善の基本事項および実践上の要点をお伝えします。	初級
	22	○		4125019	X（変革）の力を鍛える～業務改善・BPR入門【会場】	白鳥 健太郎	2026/3/19	1日	B	多くの企業がDXに取り組んでいますが、実際の現場では、改善活動の進め方がわからない、小さな改善しかできていない、といった理由で効果を挙げられていないケースが散見されます。現役のコンサルタントが経験を交えて講義します。業務改善の進め方を一からご説明します。	初級
◆ITアーキテクト・システム企画・IT基盤	IT戦略策定・IT投資評価										
	23		○	4125166	IT投資効果の評価手法入門【オンラインライブ】	國重 靖子	2025/7/8	1日	B	一般的に広く取り入れられている主な手法の基本的な考え方を習得し、グループ演習で評価手法の使い方への理解を深めます。自社または顧客のITコストの全体像が分かること、IT投資が期待した効果を上げているかを評価し、経営層に対して成果のアピールができるようになることを狙いとしします。また、評価結果からシステムの課題や教訓を見出して、改善策を提案、推進できる力を養成します。	初級
	24	○		4125015	超上流工程、さらにその上の源流における作業とドキュメント【会場】	尾田 友志	2025/8/21	1日	B	抽象的なレベルで課題をもちかけられた場合、まず何をなすべきか。最初に課題が正しいかどうかを検証し、あるべき姿についての仮説を立てて、ヒアリングなどにより検証します。最初の仮説立案から要件定義書・システム設計書につなぐまでの一連の作業内容を具体的に紹介します。	中級
	25		○	4125136	統計知識がなくても活用できる実践的見積りの妥当性評価手法（入門編）【オンラインライブ】	梶山 昌之	2025/9/24	1日	B	コスト見積りの妥当性はプロジェクトの成功を左右します。妥当な見積りの作成と評価を行うためには、統計学など幅広い専門性が必要です。システムの企画段階で得られる情報を最大限に活用してFP値を推定するツールおよび工数を予測するための統計ツールを提供し、結果の解釈の勘所について詳しく解説するので、統計知識がなくても科学的判断に基づく予測（見積り）ができるようになります。	初級
	26	○		4125025	ユーザー企業におけるPMOの創設の薦めと事例研究【会場】	永谷 裕子	2025/9/30	1日	B	ベンダー企業には専門家として開示・説明・プロジェクト管理の責任が求められますが、最近では発注者として、プロジェクトを主体的に管理する責任も強く要求されるようになりました。プロジェクトの成功を推進し、企業の価値を高めるために重要となるのがPMOとされています。ユーザー企業におけるPMO導入の必要性を明らかにし、その課題と対応策、日本型現場への導入方法を検討します。	中級
	27	○		4125126	投資と要求に合ったITプロジェクトの見極め方【会場】	中谷 英雄	2025/10/16	1日	B	これからのIT部門は、競争力のある差別化システムを作るため、「QCD、SLAの達成」から、企業が継続して成長していくために立てられた「組織戦略と価値創造達成」に更に視点をあげ、どう実現すべきか戦術が問われています。そして更に、ビジネス戦略に沿ったIT戦略へのIT投資が、企業に更には社会・市場へどのような貢献・変化の影響を与えていくか、測定し明示することが求められています。	中級
	28		○	4125167	IT投資効果の評価手法入門【オンラインライブ】	國重 靖子	2026/1/21	1日	B	一般的に広く取り入れられている主な手法の基本的な考え方を習得し、グループ演習で評価手法の使い方への理解を深めます。自社または顧客のITコストの全体像が分かること、IT投資が期待した効果を上げているかを評価し、経営層に対して成果のアピールができるようになることを狙いとしします。また、評価結果からシステムの課題や教訓を見出して、改善策を提案、推進できる力を養成します。	初級
	29	○		4125016	超上流工程、さらにその上の源流における作業とドキュメント【会場】	尾田 友志	2026/2/6	1日	B	抽象的なレベルで課題をもちかけられた場合、まず何をなすべきか。最初に課題が正しいかどうかを検証し、あるべき姿についての仮説を立てて、ヒアリングなどにより検証します。最初の仮説立案から要件定義書・システム設計書につなぐまでの一連の作業内容を具体的に紹介します。	中級

大分類	No.	受講形態		コード	セミナータイトル	講師名	開催日	日数	価格 タイプ	内容	レベル	
		会場	オンライ ン									
◆ITアーキテクト・システム企画・IT基盤	IT基盤											
	30		○	4125088	マイクロ・サービス設計入門【オンラインライブ】	天羽 正道	2025/6/4	1日	B	マイクロ・サービス・アーキテクチャーのシステムを構築するためには、システムをどのようにマイクロ・サービスに分割し、どの単位で環境に配置するのかが決めて表現する必要があります。セミナー受講後には簡単に典型的なマイクロ・サービスを設計できるようになります。この設計の基礎には広い範囲の知見が存在しますが、そのスキル、経験を前提とせずに受講できるように組み立てています。	中級	
	31		○	4125100	失敗しないデータ・ファイル統合の方式と勘所【オンラインライブ】	中山 嘉之	2025/6/17	1日	B	データ活用の重要性が叫ばれています。その基盤になるのがデータの整備です。その要になるデータ・各種ファイル統合についての方式と進め方の勘所をお伝えする実務セミナーです。ユーザー企業における経験及びコンサルテーションから培った経験をお伝えします。	中級	
	32		○	4125149	クラウド非機能要件設計の考え方と具体的対策【オンラインライブ】	山下 克司	2025/7/16	1日	B	非機能要件の管理において重要なことは、システム全体におけるサービス停止や性能劣化のリスクを管理して早期の復旧を果たすことです。また、分散したデータセンターを縦横無尽に活用してビジネスレジリエンスを高めることです。そのためには、アプリケーションとシステムのデプロイパイプラインを自動化しコードベースのインフラストラクチャを手に入れることが重要です。	中級	
	33		○	4125098	半日オンライン速習！業務分析からデータ関連図（ER図）作成・データベース設計の基礎講座【オンラインライブ】	矢沢 久雄	2025/8/22	半日	A	業務システムの多くはデータベースシステムであり、データベースシステムを開発する際には、対象となる業務を分析してデータ関連図（ER図）と呼ばれる図に描き表します。ER図とデータベース設計の基礎知識があれば、開発業者に自社システムの要件を、より明確に伝えることができます。さらに、開発業者から提示された分析や設計の結果を、的確に評価できるようになります。	初級	
	34		○	4125140	ネットワーク技術入門講座【オンラインライブ】	上山 勝也	2025/8/27 2025/9/3	2日	C	これから情報通信ネットワーク技術を学ばれる方のための入門セミナーです。原理的な事項から以後の学習や実務に役立つような実践的な知識を基礎から体系的に学んでいただけます。入門といっても実践的なものにしておりますので、入門・初心者だけでなく、中堅の方にも価値ある講座にしたいと考えております。	初級	
	35		○	4125154	コンテナを使った情報基盤設計入門【オンラインライブ】	鈴木 洋一郎	2025/9/12	1日	B	企業のデジタルトランスフォーメーションが求められるなか、そのスピードに対応できるIT基盤が求められるようになりました。コンテナはその一つの解決策であり、多くの企業が情報基盤としてコンテナの導入・検討を進めています。コンテナの基本知識を解説するとともに、コンテナの効果を企業にもたらすためのプラクティスを解説します。	初級	
	36		○	4125143	金融担当SEが知っておきたい金融のIT基盤の勘所（基礎編）【オンラインライブ】	石橋 正彦	2025/11/13	1日	B	金融を担当するSE（システム・エンジニア）の方が、知っておきたいシステムとその前提となる銀行/信託/証券/保険の基礎IT知識について学びます（例題では事例をご紹介します）	初級	
	37		○	4125101	失敗しないデータ・ファイル統合の方式と勘所【オンラインライブ】	中山 嘉之	2025/11/26	1日	B	データ活用の重要性が叫ばれています。その基盤になるのがデータの整備です。その要になるデータ・各種ファイル統合についての方式と進め方の勘所をお伝えする実務セミナーです。ユーザー企業における経験及びコンサルテーションから培った経験をお伝えします。	中級	
	38		○	4125105	これだけは知っておきたいクラウド設計の勘所【オンラインライブ】	臼杵 翔梧	2025/12/11	半日	A	パブリッククラウドの特性を十分に理解しないまま、オンプレミスと同等の設計のままクラウドを利用したために、予期せぬ障害に見舞われ、サービスが数時間も停止するといった事例が急増しています。クラウド設計の基本的な考え方を学び、具体的にどんな点に注意して設計すればよいかノウハウを習得できます。	中級	
39		○	4125150	クラウド非機能要件設計の考え方と具体的対策【オンラインライブ】	山下 克司	2026/1/13	1日	B	非機能要件の管理において重要なことは、システム全体におけるサービス停止や性能劣化のリスクを管理して早期の復旧を果たすことです。また、分散したデータセンターを縦横無尽に活用してビジネスレジリエンスを高めることです。そのためには、アプリケーションとシステムのデプロイパイプラインを自動化しコードベースのインフラストラクチャを手に入れることが重要です。	中級		

大分類	No.	受講形態		コード	セミナータイトル	講師名	開催日	日数	価格タイプ	内容	レベル
		会場	オンライン								
◆ITアーキテクト・システム企画・IT基盤	40		○	4125099	半日オンライン速習！業務分析からデータ関連図（ER図）作成・データベース設計の基礎講座【オンラインライブ】	矢沢 久雄	2026/1/28	半日	A	業務システムの多くはデータベースシステムであり、データベースシステムを開発する際には、対象となる業務を分析してデータ関連図（ER図）と呼ばれる図に描き表します。ER図とデータベース設計の基礎知識があれば、開発業者に自社システムの要件を、より明確に伝えることができます。さらに、開発業者から提示された分析や設計の結果を、的確に評価できるようになります。	初級
	41		○	4125141	ネットワーク技術入門講座【オンラインライブ】	上山 勝也	2026/2/6 2026/2/19	2日	C	これから情報通信ネットワーク技術を学ばれる方のための入門セミナーです。原理的な事項から以後の学習や実務に役立つような実践的な知識を基礎から体系的に学んでいただきます。入門といっても実践的なものにしておりまして、入門・初心者だけでなく、中堅の方にも価値ある講座にしたいと考えております。	初級
	レガシーシステム再構築										
	42	○		4125196	基幹システム再構築プロジェクト推進者養成講座【会場】	中山 嘉之 天羽 正道	2025/5/29 2025/5/30 2025/6/12 2025/6/13	4日	E	基幹システムのブラックボックス化は深刻な問題です。その1つの解を提供することを目的とし、データとプロセスの2つの面から再構築の方法論を提示します。DX時代の基幹系アーキテクチャーのあるべき像、さらに現行再現と新要件策定部分を明らかにします。	中級
	43		○	4125117	システム再構築プロジェクトにおける勝利の方程式【オンラインライブ】	河尻 直己	2025/6/26	1日	B	再構築プロジェクトを企画・提案する段階で、理解しておくべきこと、実施段階で考えるべき様々なリスク要素を再構築プロジェクトの方式別に理解し、更にケーススタディを通して、再構築プロジェクトを成功に導く具体的方法とプロマネ力を強化して頂ける実践講座です。プロジェクトマネージャーの方、システム再構築に取り組まれているIT部門の方など必見の講座です。	初級
	44		○	4125102	大規模システム再構築の勝利のセオリー【オンラインライブ】	中山 嘉之	2025/7/2	1日	B	老朽化した企業システムの再構築が急務となっていますが、大規模システム再構築の失敗事例が後を絶ちません。大規模密結合システムの限界が見えてきた今日、企業システムは疎結合アーキテクチャへの転換が求められています。リスクを最小化しつつ段階的にアーキテクチャの転換を図る実践的再構築手法について学んでいきます。	中級
	45		○	4125086	基幹系システムの再構築方法論の研究【オンラインライブ】	天羽 正道	2025/9/10	1日	B	基幹系システムは企業の根幹を支えるものであり、そのブラックボックス化は深刻な問題です。DX（デジタルトランスフォーメーション）推進の上でも、既存システムを刷新しブラックボックス状態を解消することが求められています。基幹系システムのアーキテクチャーと再構築のための脱ウォーターフォールの開発プロセスの議論を提供します。再構築の構想に役立つ論点を得ることができます。	中級
	46		○	4125103	大規模システム再構築の勝利のセオリー【オンラインライブ】	中山 嘉之	2026/1/29	1日	B	老朽化した企業システムの再構築が急務となっていますが、大規模システム再構築の失敗事例が後を絶ちません。大規模密結合システムの限界が見えてきた今日、企業システムは疎結合アーキテクチャへの転換が求められています。リスクを最小化しつつ段階的にアーキテクチャの転換を図る実践的再構築手法について学んでいきます。	中級
	47		○	4125087	基幹系システムの再構築方法論の研究【オンラインライブ】	天羽 正道	2026/3/5	1日	B	基幹系システムは企業の根幹を支えるものであり、そのブラックボックス化は深刻な問題です。DX（デジタルトランスフォーメーション）推進の上でも、既存システムを刷新しブラックボックス状態を解消することが求められています。基幹系システムのアーキテクチャーと再構築のための脱ウォーターフォールの開発プロセスの議論を提供します。再構築の構想に役立つ論点を得ることができます。	中級
	ITアーキテクチャ										
	48		○	4125147	ゼロトラスト・アーキテクチャ入門【オンラインライブ】	山下 克司	2025/6/24	1日	B	ゼロトラスト・アーキテクチャの前提となるゼロトラスト・ネットワーキングの背景と基本を学習し、ゼロトラスト・アーキテクチャを理解するための知識を提供します。	中級
	49	○		4125020	情報システム部門のためのITアーキテクト養成講座【会場】	中山 嘉之 天羽 正道	2025/7/17 2025/7/18 2025/7/24 2025/7/25	4日	E	複雑化した社内システムの全体像を可視化し、企業目的を最適に実現するITの適用の姿を構想し、その構築のステップを策定するアーキテクトを養成するためのコースです。第1部では全体像の可視化、構想の策定を行うアーキテクトに必要な知識と技法を学びます（エンタープライズアーキテクト）。第2部では個々のシステムのアーキテクトに必要な知識と技法を学びます（ソリューションアーキテクト）。	中級

各セミナーの詳細は、<https://juaseminar.jp/seminars/view/コード>をご覧ください。

価格タイプはJUAS研修分類目次ページをご確認ください。

大分類	No.	受講形態		コード	セミナータイトル	講師名	開催日	日数	価格 タイプ	内容	レベル
		会場	オンライン								
◆ITアーキテクト・システム企画・IT基盤	50		○	4125085	アーキテクチャー入門【オンラインライブ】	天羽 正道	2025/8/20	1日	B	アーキテクチャーはシステムの骨格の静的・動的なモデルです。構想・計画段階で一つ一つのシステムに対して作成し、アプリケーションと基盤を含む構築・運用の基礎とします。複雑度の増す現在のシステムにおいて、その重要性は増えこそすれ減ることはありません。個別システムのアーキテクチャーの基礎と作成方法を学びます。	初級
	51		○	4125104	アーキテクチャ転換の勝利のセオリー【オンラインライブ】	中山 嘉之	2025/8/29	1日	B	企業システムがビジネス・イノベーションに貢献するDX時代を迎えようとしています。新技術を効果的に取り入れるためには、旧いITアーキテクチャと決別し、柔軟で拡張性のあるITアーキテクチャへの転換が必要です。問題提起にはじまり、EAの本質を説くとともに、アーキテクチャ転換への解決策、さらには、近未来の戦術について、講師より実践的レクチャーをいたします。	中級
	52	○		4125021	情報システム部門のためのITアーキテクト養成講座【会場】	中山 嘉之 天羽 正道	2025/11/6 2025/11/7 2025/11/20 2025/11/21	4日	E	複雑化した社内システムの全体像を可視化し、企業目的を最適に実現するITの適用の姿を構想し、その構築のステップを策定するアーキテクトを養成するためのコースです。第1部では全体像の可視化、構想の策定を行うアーキテクトに必要な知識と技法を学びます（エンタープライズアーキテクト）。第2部では個々のシステムのアーキテクトに必要な知識と技法を学びます（ソリューションアーキテクト）。	中級
	53		○	4125148	ゼロトラスト・アーキテクチャ入門【オンラインライブ】	山下 克司	2025/12/17	1日	B	ゼロトラスト・アーキテクチャの前提となるゼロトラスト・ネットワーキングの背景と基本を学習し、ゼロトラスト・アーキテクチャを理解するための知識を提供します。	中級
	システム企画・要求定義										
	54		○	4125040	ユーザー要求の整理と具体的な成果物～要求定義スキル向上シリーズ【事前学習+オンラインライブ】	足立 英治	2025/6/18	事前学習 + 半日	A	ユーザー部門システム導入責任者および担当者が、システムライフサイクルにおける要件定義工程の位置づけを理解し、要求整理工程と、要求の要件化、後工程との関連を意識した成果物の作成方法を習得することを目的とします。	初級
	55		○	4125042	ユーザー要求を要件に落とし込む～要求定義スキル向上シリーズ～【事前学習+オンラインライブ】	足立 英治	2025/6/27	事前学習 + 半日	A	ユーザー部門システム導入責任者および担当者が、要件定義プロジェクトの利害関係者を理解し、ビジネス要求内容と規模に応じた要件への落とし込み、情報システム部門システム導入責任者および担当者との要件の確認、合意に向けての手法を習得することを目的としています。	初級
	56		○	4125129	USDM（抜け漏れのない要求仕様作成の表記法）による仕様化入門【オンラインライブ】	古畑 慶次	2025/8/21	1日	B	「仕様が漏れない要求仕様」をどのような点を注意して書いていったらいいのかが、USDMの仕様が漏れないメカニズムを理解し、USDMの具体的な表記法はもちろん、要求を仕様化する際の考え方、注意すべき点、活用事例など、講義と演習を交えた講座をご用意させていただきました。	中級
	57		○	4125189	在庫管理の業務知識と利益を上げるシステム設計のポイント【オンラインライブ】	八木 弘泰	2025/8/26	1日	B	「在庫精度」を95%以上に保ち、他のサブシステムに精度の高い在庫情報を提供し、倉庫運用の属人性を排除し、誰でもピッキング作業を可能とするのが在庫管理の目的です。本セミナーでは在庫管理の業務知識と利益を上げるシステム設計のポイントを解説します。	中級
	58	○		4125069	RFP作成入門－記述例をもとに学ぶRFP作成の勘所【会場】	斎藤 淳	2025/11/11	1日	B	RFPでカバーされるべき範囲とその具体的記述内容について、RFPサンプルに沿って解説を進めます。それに加え、情報システム企画・開発の上流工程を新たに担当することになる入門者を対象に、ユーザー／経営者ヒヤリング結果からRFPに落とし込む疑似体験を通して、必要なスキルを習得いただきます。	中級
	59		○	4125041	ユーザー要求の整理と具体的な成果物～要求定義スキル向上シリーズ【事前学習+オンラインライブ】	足立 英治	2025/12/9	事前学習 + 半日	A	ユーザー部門システム導入責任者および担当者が、システムライフサイクルにおける要件定義工程の位置づけを理解し、要求整理工程と、要求の要件化、後工程との関連を意識した成果物の作成方法を習得することを目的とします。	初級

大分類	No.	受講形態		コード	セミナータイトル	講師名	開催日	日数	価格 タイプ	内容	レベル
		会場	オンライン								
◆ITアーキテクト・システム企画・IT基盤	60		○	4125043	ユーザー要求を要件に落とし込む～要求定義スキル向上シリーズ～【事前学習+オンラインライブ】	足立 英治	2025/12/16	事前学習 + 半日	A	ユーザー部門システム導入責任者および担当者が、要件定義プロジェクトの利害関係者を理解し、ビジネス要求内容と規模に応じた要件への落とし込み、情報システム部門システム導入責任者および担当者和の要件の確認、合意に向けての手法を習得することを目的としています。	初級
	61		○	4125070	RFP作成から調達先選定のプロセス体験講座【オンラインライブ】	矢吹 哲也	2026/1/20	1日	B	RFP（提案依頼書, Request for Proposa）の作成は、システム開発会社から良い提案をもらうために 重要な要素として着目されています。 RFPを利用した調達活動の全体プロセスおよび文例を使用したRFP作成時のポイントや調達先選定の評価ポイントを解説した後、演習にてRFPの作成から調達先選定までの一連のプロセスを体験していただきます。	初級
	62		○	4125130	USDM（抜け漏れのない要求仕様作成の表記法）による仕様化入門【オンラインライブ】	古畑 慶次	2026/1/27	1日	B	「仕様が漏れない要求仕様」をどのような点を注意して書いていったらいいのか、USDMの仕様が漏れないメカニズムを理解し、USDMの具体的な表記法はもちろん、要求を仕様化する際の考え方、注意すべき点、活用事例など、講義と演習を交えた講座をご用意させていただきました。	中級
◆要件定義から運用	WF型要件定義・設計・開発・テスト										
	63		○	4125053	基礎から学べる要件定義～ユーザーと開発者をつなぐコミュニケーションツールとしての要件定義のまとめ方【オンラインライブ】	斉藤 学	2025/5/26	1日	B	要件定義はシステム開発における「実現したい事」をまとめる重要な工程です。そして要諦は「ユーザーと開発者をつなぐコミュニケーションツール」としてとらえ、関係者に伝わり理解しやすく、認識に齟齬を生じないものとするのが重要です。システム構築プロジェクト全体における要件定義フェーズの位置づけと進め方を理解し、ドキュメントの作成とレビューポイントについて学びます。	初級
	64	○		4125184	システムテストの進め方【会場】	三輪 一郎	2025/6/27	1日	B	リリース直前に実施する一連のテストで特に難しいのが、網羅性と重要性のバランス取りです。これは「上流工程でユーザが提示する要件は、構造的に分解して可視化することが難しい」「テスト工程の後半に至るまで、上流工程の要件を正確に継承することが困難である」といった、システムテスト～リリース段階固有の難しさがあるからです。ポイントを4つに絞り、実践的な方法を解説いたします。	中級
	65		○	4125044	委託プロジェクト管理と受入テストの勘所【オンラインライブ】	石原 一宏 江添 智之	2025/7/22	1日	B	外注したソフトウェアを開発ベンダーから受け入れて、実際に稼働させる前に行う受入テストは、どこまで行えば良いのでしょうか。ソフトウェア開発の発注者側の目線に立って品質管理のポイント・受入テストの勘所を解説します。	初級
	66	○		4125195	要件定義のためのドキュメントと品質管理【会場】	細川 泰秀 河尻 直己	2025/10/6	1日	B	要件定義のためのドキュメントと品質管理一表現の適切さ、内容の妥当性、漏れの見抜き方、不具合を発生させない具体的方法。本セミナーでは、要件定義工程における品質管理の考え方と具体的方法について学んでまいります。	中級
	67		○	4125054	基礎から学べる要件定義～ユーザーと開発者をつなぐコミュニケーションツールとしての要件定義のまとめ方【オンラインライブ】	斉藤 学	2025/11/17	1日	B	要件定義はシステム開発における「実現したい事」をまとめる重要な工程です。そして要諦は「ユーザーと開発者をつなぐコミュニケーションツール」としてとらえ、関係者に伝わり理解しやすく、認識に齟齬を生じないものとするのが重要です。システム構築プロジェクト全体における要件定義フェーズの位置づけと進め方を理解し、ドキュメントの作成とレビューポイントについて学びます。	初級
	保守										
	68	○		4125128	属人性を排除した「保守」の効率化と価値を生む「改修」へのプロセス改革実践と事例講座【会場】	馬場 辰男	2025/10/8	1日	B	現在のソフトウェア部門の業務は、新規開発や長い期間をかけるいわゆる開発よりも、既存のソフトウェアを活用した「改修」や「保守的な開発」が多いのが現状です。そもそも、「保守」「改修」は、新規開発等とは大きく異なる作業が存在します。「保守」「改修」のスペシャリストとして人生を捧げている講師より、講義と演習を通して学ぶ講座です。	中級
	69		○	4125022	保守性を高めるアプリケーション設計の勘所と留意点【オンラインライブ】	天羽 正道	2026/2/19	1日	B	DX時代では、基幹系アプリケーションの保守もスピーディな対応が求められています。より迅速、かつ、正確なリリースを繰り返していくためには、アプリケーションのブラック・ボックス状態を解消し、保守性を高める必要があります。現場視点の事例を通じて「ブラック・ボックスではない状態」を理解し、アプリケーションの設計・保守に必須の具体的な勘所と留意点を習得します。	中級

大分類	No.	受講形態		コード	セミナータイトル	講師名	開催日	日数	価格 タイプ	内容	レベル	
		会場	オンライン									
◆プロジェクトマネジメント	プロジェクトマネジメント											
	70	○		4125057	ユーザー企業が担うプロジェクトマネジメント～その事例と実践上の要点～【録画視聴＋会場】	広兼 修	2025/5/27	録画 ＋ 半日	A	システム導入等のプロジェクトにおいて、開発を受託するSIベンダーと委託するユーザー企業では、担うべきプロジェクトマネジメントが異なります。しかしその違いを認識せずプロジェクトを進め、大きな問題につながるケースは少なくありません。講師の体験事例とともに、ユーザー企業の情報システム部門の方が担うべきプロジェクトマネジメントの基本事項および実践上の要点をお伝えします。	初級	
	71	○		4125121	実践的プロジェクトマネジメント即戦力アップ講座～PM力強化編【会場】	佐藤 義男	2025/5/27 2025/5/28	2日	C	プロジェクトマネジメント成功のポイントは、適正なプロジェクト計画作成とそれに基づく実行管理です。プロジェクト計画作成の手順と技法を理解するとともに、ケーススタディを題材としたプロジェクト実施計画書を作成します。PMが管理面で留意すべきポイント（実績報告、問題管理、変更管理、コミュニケーション管理等）についてケーススタディを通して理解を深めていきます。	中級	
	72	○		4125173	簡単に出来る「リスクの見える化＆リスク管理の仕組み」構築・実践法【会場】	関 弘充	2025/6/9	1日	B	これから『プロジェクトまたは組織全体のリスク管理を開始したい』と思われる方及び『リスク管理が形骸化しているので見直したい』と思われる方向けの内容です。世界的に著名な改善のモデルを指針として、全員参加型の簡単に実践できる「リスク管理の仕組み構築法並びに実践法」について、簡単な演習を体験いただき、職場で即、実施していただける内容を提供いたします。	中級	
	73	○		4125182	システム開発プロジェクトの重要ノウハウ～プロジェクトマネジメント18のエッセンス【会場】	三輪 一郎	2025/6/10	1日	B	プロジェクトマネジメントの「18のエッセンス」を理解します。プロジェクトのミッションを自ら規定し目標（Q・C・D）を設定することにより、「プロジェクトの成功率を確実に高める考え方（＝エッセンス）」を理解します。	中級	
	74		○	4125115	実例と即使えるテンプレートが豊富！ITプロジェクトマネジメント力強化講座【オンラインライブ】	河尻 直己	2025/7/11	1日	B	実例と即使えるテンプレートが豊富！非常に経験豊かな講師による、豊富な事例に基づく講義、ノウハウの詰まったテンプレート、演習を通じて、進捗、変更、品質、リスク、組織、外注などの各プロジェクト管理エリアに関して、ITプロジェクトマネジメントにおける「計画」と「管理」の重要なポイントを総括的に習得して頂けるコースです。	中級	
	75		○	4125123	権力を使わず人を動かし、満足度を上げる「ステークホルダーマネジメント」実践【オンラインライブ】	中谷 英雄	2025/7/23	1日	B	ステークホルダーに対して効果的に働きかけ、うまく味方につけたPMは、プロジェクトの多くを成功に導いています。現場のPMのみなさんが目的を達成するために、ステークホルダーの「期待を表現」し、「戦略を検討」し、「交換の促進に注力する」ことの大切さを感じとっていただきたいと思います。	中級	
	76	○		4125026	プロジェクト・マネジメント【会場】	永谷 裕子	2025/7/24 2025/7/25	2日	C	PMBOK（R）ガイドをベースに、プロジェクト・マネジメントの基礎知識とその実践方法を学習します。プロジェクトの立ち上げ～計画～実施～コントロール～終結・評価、と時間軸に沿ってわかり易く解説します。	初級	
	77		○	4125124	組織・プロジェクト変革推進時の利害関係者への「意識改革」具体的アプローチ【オンラインライブ】	中谷 英雄	2025/8/22	1日	B	本当の意味で意識改革・ムーブメントを進める能力開発（成長）を実現する方法を理論と事例、演習を通して修得頂きます。具体的には、「変わりたくても変わらない」という心理的なジレンマの深層を掘り起こす「免疫マップ」手法、そして、総論賛成、各論反対となるなか、変革を推進するため、「技術問題」と「適応課題」を切り分け、組織の熱気・温度のコントロールの仕方を説明します。	中級	
	78		○	4125119	フェーズごとの徹底的ケーススタディ疑似体験から学ぶ、プロジェクトマネージャーの勝利の方程式【オンラインライブ】	河尻 直己	2025/9/17	1日	B	若手・中堅のプロジェクトマネージャー未経験を含む方に、ケーススタディを通して、プロジェクトを疑似体験いただきます。プロジェクトマネージャーに必要な知識・スキルの強化をはかることに加え、講師の体験事例やグループ討議を経て、他人の考え方にも触れることでより幅広い視野を身に付けます。更にPMの行動原則をもとにして自己評価を行い、自身の改善目標を立て成長を目指します。	中級	
79	○		4125122	プロジェクト調達マネジメント実践【会場】	佐藤 義男	2025/9/24	1日	B	プロジェクトを成功に導くためには、発注者が明確な発注仕様を提示することが必要です。ケーススタディを通して具体的、かつ実践的なノウハウを習得します。また、数多くのプロジェクトマネジメントを手がけた講師より、失敗・成功事例も数多くご紹介します。	中級		

大分類	No.	受講形態		コード	セミナータイトル	講師名	開催日	日数	価格タイプ	内容	レベル
		会場	オンライン								
◆プロジェクトマネジメント	80	○		4125209	見積交渉力強化講座【会場】	三宅 幸次郎	2025/9/26	1日	B	たとえば、ITベンダーから見積金額を提示された際、納得した価格で発注するためには、ITベンダーへの質問や交渉が欠かせません。しかし、「そもそもITベンダーに何を質問していいかわからない」「交渉が得意なためITベンダーから提示された見積金額で契約することが多い」といった声もお聞きます。ITベンダーとの交渉に必要な基礎知識、マインドを含めた実践的ノウハウをお伝えします。	初級
	81	○		4125208	WBS作成の技術【会場】	三輪 一郎	2025/9/29	1日	B	PMBOK（R）の普及に伴ってWBSという言葉は急速に広まりつつありますが、いまだにその作成は、「経験と勘」や「先輩が残したスケジュール表の見直し」といった手法に頼るしかない、という現場が数多く見られます。プロジェクトを管理可能なものにするための基礎中の基礎である「WBS」の本当の力を、その基本原理に立ち返って改めて胎に落とし、演習を通じて体得して下さい。	初級
	82	○		4125027	プロジェクト・マネジメント【会場】	永谷 裕子	2025/10/23 2025/10/24	2日	C	PMBOK（R）ガイドをベースに、プロジェクト・マネジメントの基礎知識とその実践方法を学習します。プロジェクトの立ち上げ～計画～実施～コントロール～終結・評価、と時間軸に沿ってわかり易く解説します。	初級
	83		○	4125127	リスクマネジメントの本質と導入ノウハウ実践講座【オンラインライブ】	中谷 英雄	2025/11/6 2025/11/7	2日	C	リスクマネジメント成功の鍵は問題が表面化する前に、プロジェクト計画段階でリスク要因を抽出・分析し対策を施すことです。リスクに気づく力、読み出す力を学びます。「プロジェクト計画段階でのリスクマネジメント計画」、「定性的・定量的リスク分析」、「リスクの監視コントロール」などについて講義とケーススタディを通してリスク管理の重要性の理解を深めていきます。	中級
	84		○	4125068	プロジェクトマネジメント計画書の作り方【オンラインライブ】	福田 祥司	2025/11/12	1日	B	プロジェクトを成功に導く上で、「プロジェクトマネジメント計画書」の作成は非常に重要です。一人前のPMの条件の一つに「プロジェクトマネジメント計画書」が作成できることがあります。「プロジェクトマネジメント計画書」には、プロマネの意図と想い、プロジェクト目標の実現シナリオが込められていなければなりません。必要なポイントを演習を通じて学びます。	中級
	85		○	4125120	フェーズごとの徹底的ケーススタディ疑似体験から学ぶ、プロジェクトマネージャーの勝利の方程式【オンラインライブ】	河尻 直己	2026/2/18	1日	B	若手・中堅のプロジェクトマネージャー未経験を含む方に、ケーススタディを通して、プロジェクトを疑似体験いただきます。プロジェクトマネージャーに必要な知識・スキルの強化をはかることに加え、講師の体験事例やグループ討議を経て、他人の考え方にも触れることでより幅広い視野を身に付けます。更にPMの行動原則をもとにして自己評価を行い、自身の改善目標を立て成長を目指します。	中級
	86	○		4125133	デジタル時代のビジネス変革に貢献する、変革プロジェクトマネージャ育成コース【会場】	中谷 英雄	2026/2/27 2026/3/5 2026/3/6	3日	D	激変する社会に適応し、デジタル変革を推進し、価値創出を成し遂げるプロジェクトマネージャになるための、デジタル時代のビジネス視点、リーダーシップ力、プロジェクトマネジメント力を獲得する転換教育（リスクリング）の3日間コースです。	中級
	87	○		4125210	見積交渉力強化講座【会場】	三宅 幸次郎	2026/3/4	1日	B	たとえば、ITベンダーから見積金額を提示された際、納得した価格で発注するためには、ITベンダーへの質問や交渉が欠かせません。しかし、「そもそもITベンダーに何を質問していいかわからない」「交渉が得意なためITベンダーから提示された見積金額で契約することが多い」といった声もお聞きます。ITベンダーとの交渉に必要な基礎知識、マインドを含めた実践的ノウハウをお伝えします。	初級
	88	○		4125186	WBS作成の技術 【録画視聴+会場】	三輪 一郎 高橋 永哲	2026/3/9	録画 + 半日	B	PMBOK（R）の普及に伴ってWBSという言葉は急速に広まりつつありますが、いまだにその作成は、「経験と勘」や「先輩が残したスケジュール表の見直し」といった手法に頼るしかない、という現場が数多く見られます。プロジェクトを管理可能なものにするための基礎中の基礎である「WBS」の本当の力を、その基本原理に立ち返って改めて胎に落とし、演習を通じて体得して下さい。	初級
	89		○	4125116	実例と即使えるテンプレートが豊富！ITプロジェクトマネジメント力強化講座【オンラインライブ】	河尻 直己	2026/3/11	1日	B	実例と即使えるテンプレートが豊富！非常に経験豊かな講師による、豊富な事例に基づく講義、ノウハウの詰まったテンプレート、演習を通じて、進捗、変更、品質、リスク、組織、外注などの各プロジェクト管理エリアに関して、ITプロジェクトマネジメントにおける「計画」と「管理」の重要なポイントを総括的に習得して頂けるコースです。	中級

大分類	No.	受講形態		コード	セミナータイトル	講師名	開催日	日数	価格 タイプ	内容	レベル	
		会場	オンライン									
◆プロジェクトマネジメント	品質マネジメント											
	90	○		4125174	早期にソフトウェア品質を良くする人間重視の品質改善実践法【会場】	関 弘充	2025/12/12	1日	B	『直ぐに品質を良くすること』は可能なのです。開発しているのは人間ですから技術的&管理的側面だけではなく「人的側面」に目を向けるのです。講師は独自に考案した「人間重視の品質改善」により、長年品質問題に苦しんでいた本部組織を僅か1年で品質確保できる組織に導き、世界的に著名な改善モデルCMMIを導入し、日本初の最高レベルを達成した経験を保有しております。	中級	
	アジャイルプロジェクト管理											
	91		○	4125073	ハイブリッドによる従来型現場へのアジャイル導入手法【オンラインライブ】	長瀬 嘉秀	2025/6/17	1日	B	世界的に見るとソフトウェア開発プロジェクトのほとんどはアジャイル開発で行われています。アジャイル開発で難しいとされている予算、要件、品質、エンジニアスキル等は、従来型をアレンジして使用することで、より低リスクで効率的にアジャイル開発を導入できます。ぜひ、この機会にハイブリッドアジャイルの基礎を学習していただきたいと思います。	初級	
	92		○	4125176	アジャイル型開発におけるプロジェクト管理の勘所【オンラインライブ】	熊野 憲辰	2025/7/29	1日	B	アジャイル開発を実施してみたものの、従来型のプロジェクト管理技法とは大きく異なり、上手く機能しないことがあります。この講座では、アジャイル開発ならではのプロジェクト管理の勘所を解説します。また、従来型のプロジェクト管理手法であるPMBOKの手法と比較することにより、理解を深めることができます。	中級	
	93		○	4125191	アジャイル開発組織の運営と勘所【オンラインライブ】	長瀬 嘉秀 伊藤 龍司 杉浦 由季	2025/9/9	1日	B	アジャイル型開発を成功させるためにはその根底にある価値観を理解しなければなりません。アジャイル開発の概要を理解した方を対象に、アジャイル開発の価値観を再認識し、チーム作り、チームの評価・維持について勘所を学びます。併せて、アジャイル開発のスクープ管理、品質管理、進捗管理等についてドキュメント・メトリックスレベルまでかみ砕いて詳解します。	中級	
	94	○		4125134	アジャイル開発成功の秘訣【会場】	中野 安美	2025/10/17	1日	B	昨今の変化の激しいビジネス環境においてアジャイル開発のニーズが高まっています。金融系IT企業でいち早くアジャイル開発を取り入れた講師が実体験をもとに、アジャイルが求められる背景やアジャイル開発の基礎知識、ウォーターフォールとの違い、新規サービス開発における開発プロセスとサービス開発立上げ時にプロダクトの全体方向性を合意形成するインセプションデッキを学びます。	初級	
◆セキュリティ	情報セキュリティ											
	95	○	○	4125063	セキュリティ技術基礎【会場・オンライン同時開催】	安田 良明	2025/9/9 2025/9/10	2日	C	企業の情報資産を保有・管理しているIT部門は、情報セキュリティの脅威と対策を理解する必要があります。本質的な理解には、その基礎となる技術要素を理解する必要があります。本講座では、IT担当者が直面する情報セキュリティ対策に関する基本的概念から、情報を保有する脅威と求められる対策（人的・技術的・物理的）における技術的な基礎知識を習得します。	初級	
	96		○	4125017	クラウドセキュリティ最新動向～セキュアなクラウド開発・運用実現に向けた理論と実践～【オンラインライブ】	小林 弘典	2025/9/26	1日	B	クラウドサービスの活用と、クラウドネイティブシステムの開発・運用にまつわるセキュリティ課題を整理し、従来型のセキュリティ対策から変化してきた新たなクラウドセキュリティ対策について解説します。	中級	
	97	○	○	4125064	セキュリティ技術基礎【会場・オンライン同時開催】	安田 良明	2026/2/4 2026/2/5	2日	C	企業の情報資産を保有・管理しているIT部門は、情報セキュリティの脅威と対策を理解する必要があります。本質的な理解には、その基礎となる技術要素を理解する必要があります。本講座では、IT担当者が直面する情報セキュリティ対策に関する基本的概念から、情報を保有する脅威と求められる対策（人的・技術的・物理的）における技術的な基礎知識を習得します。	初級	
	セキュリティマネジメント											
	98	○		4125061	情報セキュリティマネジメントの全体像を知る～戦略策定できる人材育成を目指して～【会場】	安田 良明	2025/8/26	1日	B	1日で情報セキュリティマネジメント全体を俯瞰することを狙いとしたコースです。情報セキュリティをマネジメントする立場の方、またこれから担当する方が情報セキュリティマネジメントの全体像を理解することに適しています。	中級	

大分類	No.	受講形態		コード	セミナータイトル	講師名	開催日	日数	価格タイプ	内容	レベル
		会場	オンライン								
◆セキュリティ	99		○	4125163	一般社員・管理者のセキュリティ意識向上と実際に使えるセキュリティ教育・訓練施策【オンラインライブ】	平山 敏弘	2025/9/19	1日	B	一般社員・管理者のセキュリティ意識向上と実際に使えるセキュリティ教育・訓練施策～DX推進のキーとなるデジタル人材育成に必要なセキュリティスキル～今後の日本企業が生き残るために必須の取り組みとなるDXを実現するために、なぜセキュリティが必要なのか。また、それを推進するセキュリティ人材をどのように育成するのかについて解説します。	中級
	100	○		4125062	情報セキュリティマネジメントの全体像を知る～戦略策定できる人材育成を目指して～【会場】	安田 良明	2026/3/11	1日	B	1日で情報セキュリティマネジメント全体を俯瞰することを狙いとしたコースです。情報セキュリティをマネジメントする立場の方、またこれから担当する方が情報セキュリティマネジメントの全体像を理解することに適しています。	中級
	ネットワークセキュリティ										
	101		○	4125139	ネットワーク監視とログ解析の勘所～集め方、分析技法、危機予兆・知見の獲得方法【オンラインライブ】	上山 勝也	2025/7/18	1日	B	各種ログのポイント、パケット状況のパターン解説、効率的な解析手法など、ネットワーク診断、トラブルチェック、セキュリティチェックに特化した解説を行います。ユーザー企業・ベンダーにおいてネットワーク診断に従事し、トラブルシューティング系の出版を行い、現在はネットワーク設計やネットワーク診断レポート作成・トラブルシューティング業務に従事している講師が担当します。	中級
	サイバーセキュリティ										
	102		○	4125059	NISTサイバーセキュリティフレームワーク2.0の理解【オンラインライブ】	安田 良明	2025/6/6	1日	B	NISTサイバーセキュリティフレームワークについて、解説と演習をまじえて理解を深めていただきます。フレームワークを活用することで、自社のサプライチェーン全体のサイバーセキュリティリスクを低減し、より適切にリスクを管理できるようにすることを目標としています。	中級
◆データ・AI活用・技術動向	103		○	4125060	NISTサイバーセキュリティフレームワーク2.0の理解【オンラインライブ】	安田 良明	2025/12/10	1日	B	NISTサイバーセキュリティフレームワークについて、解説と演習をまじえて理解を深めていただきます。フレームワークを活用することで、自社のサプライチェーン全体のサイバーセキュリティリスクを低減し、より適切にリスクを管理できるようにすることを目標としています。	中級
	AI・新技術 検証										
	104	○		4125030	情報システム概論～情報システムの過去・現在・将来【会場】	三谷 慶一郎	2025/10/20	1日	B	ユーザー企業における情報システムの歴史と組織やテクノロジーのトレンド、将来を学びます。企業の情報システムがテクノロジーの発展とともにどのように変化をしたかを時系列で確認し、情報システムの基本を整理します。これを取りまく各種調査や資格、標準を確認し、DXが叫ばれる時代に携わる自社の「情報システム」がどのように位置づけられ、自らの役割がどのようになるかを学びます。	初級
	105		○	4125153	データ利活用契約・AI開発委託契約の法的問題点と契約条項の検討【オンラインライブ】	尾城 亮輔	2025/11/19	1日	B	経済産業省の「AI・データの利用に関する契約ガイドライン」の作業部会の一員として、ガイドライン作成に参画した講師が、データやAIの法的性質を明らかにし、ガイドラインのポイント、実務的な注意点を解説します。	中級
	IT利活用（ローコード、市民開発など）										
	106	○		4125207	これからのデータ利活用の原理原則～人とITの共創に向けて【会場】	三輪 一郎	2026/3/13	1日	B	データ利活用が進まない。DXを旗印に、データアナリティクスやAIを採用しているが、なかなかうまくいかない。その原因は、ITの利活用方法が自動化やデータ共有に偏重されていることにあります。人とデータ（IT）との関係を原理的に見直し、経営のアジリティに貢献するためのポイントを整理しました。データ利活用を促進してVUCAの時代に対応し続ける「データ利活用の原理原則」を解説します。	中級
◆データ・AI活用・技術動向	データサイエンス										
	107		○	4125034	動かしながら学ぶ、データサイエンティスト基礎講座【オンラインライブ】	佐藤 和也	2025/8/27 2025/8/28	2日	C	データ活用は、データから有用な知見を抽出するためのプロセスで、データ分析技術はプロセスの一部に過ぎません。しかし、書籍やセミナーはデータ分析技術に特化したものが多く、プロセスの進め方について詳細を述べているものは少ないのが現状です。データ活用による業務課題解決をよりイメージし易くするため、プロセス推進上の注意点を具体的な事例やPythonによる実践を交えて学びます。	初級

大分類	No.	受講形態		コード	セミナータイトル	講師名	開催日	日数	価格タイプ	内容	レベル
		会場	オンライン								
◆データ・AI活用・技術動向	108		○	4125032	DXを推進するためのデータサイエンスへの入り口【オンラインライブ】	久保田 真人	2025/9/29	1日	B	DXの推進に必要な不可欠な「データ分析」を行うための基礎的な知識とデータの加工法、ソフトウェアがアウトプットした内容の解釈の仕方を学びます。フリーの統計分析ソフトウェアと、実際のマーケティング調査データを使って、代表的な各統計手法を身に付けることができます。「学問」としての統計学ではなく、施策策定につなげるデータ活用の「ツール」として統計分析の技法を体得します。	中級
	109		○	4125033	IT部門のための基礎から始めないデータサイエンス入門【オンラインライブ】	久保田 真人	2026/1/20	1日	B	目的のアウトプットを想定し、様々な理論・技術をつまみ食いしながら、最終ゴールに短期間でたどりつくためのノウハウを紹介します。リアルなデータを使って、新しい分析手法のプロセスを演習で実際に体験することで、「高い壁」と考えられがちなデータサイエンスが意外なほどあっさり乗り越えられることを実感するとともに、データを裏付けとした提案につなげていく力の体得を目指します。	初級
◆共通業務	契約・法務・コンプライアンス										
	110		○	4125198	AI・生成AI活用に関する法律知識とリスク管理【オンラインライブ】	尾城 亮輔	2025/4/24	半日	A	AI、生成AIを自社の業務や社内システムに利用する場合、自社サービスとして提供する場合の法律知識を学びます。	初級
	111		○	4125074	契約不適合責任とプロジェクトマネジメント義務【オンラインライブ】	池田 聡	2025/5/28	半日	A	システム開発プロジェクトにおける契約書上で特に大きな論点となる「契約不適合責任」と「プロジェクトマネジメント義務」について取り上げ、その要点をIPA「情報システム・モデル取引・契約書」改訂版もふまえながら解説していきます。	中級
	112		○	4125187	ITグループ会社のための下請法の実務とリスク管理【オンラインライブ】	近藤 學	2025/6/12	1日	B	本セミナーは下請法対象取引の一つである「情報成果物作成委託」、「役務提供委託」（情報システムの開発・運用・保守の分野）に焦点を絞り、下請法の内容とリスク管理について解説します。（下請法全般につきましても、基本的な解説をいたします。）	中級
	113	○	○	4125082	電子契約と開発文書電子化の法的基礎知識【会場・オンライン同時開催】	池田 聡	2025/7/9	1日	B	契約・印鑑・証拠力・契約締結権限の法的理解から、システム部門において契約実務及び開発実務を電子化する際の基礎知識とポイントを解説します。	中級
	114		○	4125161	システム開発・運用・保守における業務委託、常駐請負、労働者派遣の法律実務知識【オンラインライブ】	香田 史朗	2025/7/17	1日	B	本企画はシステム開発・運用・保守の業務について、外部の支援を受ける企業の担当者を対象とした業務委託、常駐請負、労働者派遣についての法律実務知識セミナーです。	中級
	115		○	4125165	DX実現のために知っておくべき法律実務知識【オンラインライブ】	尾城 亮輔	2025/7/25	1日	B	法律の基本的な考え方を確認した上で、アジャイル開発、クラウドサービス利用、AI、OSSといったDXを実現するために必要な要素について、法的な知識と留意点を解説します。	中級
	116	○	○	4125094	システム開発の外部委託に関するリスク回避のためにすべきこと、できること【会場・オンライン同時開催】	池田 聡	2025/7/30	1日	B	外部委託に係るリスクとしては、1. 品質・納期面のリスク、2. 情報管理面のリスク、3. 委託先管理に係る法令違反リスク、があります。本講座では、外部委託に関するリスクを軽減するために、上記3項目のリスク毎に、1) リスクを明確に指摘したうえで、2) リスクを極小化するためにすべきこと、3) 2)を可能とするためにすべき契約上の対処 について解説いたします。	初級
	117	○	○	4125084	アジャイル型開発を採用するにあたり外部の協力を得る場合の契約実務【会場・オンライン同時開催】	池田 聡	2025/9/16	半日	A	DX推進が叫ばれるなか、アジャイル型の開発が注目されています。多くの企業ではアジャイル型の開発にあたっても外部企業の力を借りると思われます。その場合、「何を作ってよいか不明な」ので準委任契約が適切だ」と言われています。アジャイル型開発において外部の協力を得る場合の法律問題を総合的に取り上げ留意点とポイントを解説します。	中級

大分類	No.	受講形態		コード	セミナータイトル	講師名	開催日	日数	価格 タイプ	内容	レベル
		会場	オンライン								
◆共通業務	118		○	4125151	使用許諾契約・ライセンス契約とOSSの法律知識【オンラインライブ】	尾城 亮輔	2025/9/18	1日	B	ソフトウェアの使用許諾契約・ライセンス契約について基本的な知識を習得することを目的とするものです。前提として知的財産権法の全体像を解説した上で、ライセンス契約の基礎知識について条項例をもとに説明します。また、いまや開発に不可欠な存在となっているOSSについても法的なポイント・リスクを解説します。	中級
	119		○	4125075	契約不適合責任とプロジェクトマネジメント義務【オンラインライブ】	池田 聡	2025/10/23	半日	A	システム開発プロジェクトにおける契約書上で特に大きな論点となる「契約不適合責任」と「プロジェクトマネジメント義務」について取り上げ、その要点をIPA「情報システム・モデル取引・契約書」改訂版もふまえながら解説していきます。	中級
	120	○	○	4125083	電子契約と開発文書電子化の法的基礎知識【会場・オンライン同時開催】	池田 聡	2025/11/14	1日	B	契約・印鑑・証拠力・契約締結権限の法的理解から、システム部門において契約実務及び開発実務を電子化する際の基礎知識とポイントを解説します。	中級
	121		○	4125162	システム開発・運用・保守における業務委託、常駐請負、労働者派遣の法律実務知識【オンラインライブ】	香田 史朗	2025/12/2	1日	B	本企画はシステム開発・運用・保守の業務について、外部の支援を受ける企業の担当者を対象とした業務委託、常駐請負、労働者派遣についての法律実務知識セミナーです。	中級
	122		○	4125076	知らないといけないソフトウェアの著作権リスク【オンラインライブ】	池田 聡	2025/12/17	1日	B	本講座ではコンピュータソフトウェア（仕様書、プログラム、処理手順、ユーザーインターフェース等）について、理解しておくべき著作権の法的基礎知識とそのリスクを習得し、併せて紛争を未然に防止するための具体的方法を学びます。特にシステム開発の現場で起きやすい具体的なケースをもとに解説し、理解を深めていきます。	初級
	123	○	○	4125095	システム開発の外部委託に関するリスク回避のためにすべきこと、できること【会場・オンライン同時開催】	池田 聡	2026/2/17	1日	B	外部委託に係るリスクとしては、1. 品質・納期面のリスク、2. 情報管理面のリスク、3. 委託先管理に係る法令違反リスク、があります。本講座では、外部委託に関するリスクを軽減するために、上記3項目のリスク毎に、1) リスクを明確に指摘したうえで、2) リスクを極小化するためにすべきこと、3) 2)を可能とするためにすべき契約上の対処 について解説いたします。	初級
	124		○	4125152	使用許諾契約・ライセンス契約とOSSの法律知識【オンラインライブ】	尾城 亮輔	2026/3/6	1日	B	ソフトウェアの使用許諾契約・ライセンス契約について基本的な知識を習得することを目的とするものです。前提として知的財産権法の全体像を解説した上で、ライセンス契約の基礎知識について条項例をもとに説明します。また、いまや開発に不可欠な存在となっているOSSについても法的なポイント・リスクを解説します。	中級
	125	○		4125089	ITシステム開発の裁判例から学ぶ紛争回避の処方箋【会場】	永谷 裕子 松田 晃一 大高 浩 脇谷 英夫	2026/3/18	1日	B	ITシステム開発が頓挫し、ベンダー、ユーザーの帰責を問うIT紛争により、事案によっては、数億、数十億という多大な損失を被る事案が絶えません。昨今、DX型プロジェクトや、アジャイル型プロジェクトに関する紛争も増えてきています。IT紛争に至るプロジェクト失敗の要因、回避への処方箋などについて、紛争の事案を深掘りし、紛争を回避するプロジェクト成功への道筋を探っていきます。	初級
	資産管理・人的資産管理										
	126		○	4125142	実際に機能するBCP/DRへの見直しと災害・パンデミック・サイバーセキュリティへの対応【オンラインライブ】	石橋 正彦	2025/9/1	1日	B	「BCPの既定類や手順書/マニュアルの目次 レベルの整備」「サイバー・セキュリティのトリアージ手順」「コロナ対応で作成した各種手順書」等を例に挙げどのように規定類を整備しブラッシュアップして行くか検討します。また実際のセカンダリ・サイト構築など「コスト、技術力、構築持続年数、採算等」の観点から現実には則した投資や実装を学習します。	中級
	127	○		4125137	プロジェクト・マネージャー（PM）育成の具体的な仕組み・方法を考える【会場】	濱 久人	2026/3/13	1日	B	プロジェクト・マネージャーの育成は、体系的な知識やスキルの研修、段階的な実践の場の提供、上司やプロフェッショナルによる日常的継続的な支援、更に評価の仕組みなどを総合的に整備して、実施していく必要があります。プロジェクト・マネージャーの育成の基本的な考え方や仕組みに関して、事例や演習を交えながら、体系的に考えていきます。	中級

大分類	No.	受講形態		コード	セミナータイトル	講師名	開催日	日数	価格 タイプ	内容	レベル	
		会場	オンライ ン									
◆ 共通業務	内部統制・監査											
	128	○		4125159	IT統制～負担軽減に向けた統制維持と効率的な監査対応とは【会場】	藤田 喜徳	2025/9/8	1日	B	2008年に制度化された「財務報告に係る内部統制」（いわゆるJ-SOX）。すでに会社に浸透したと公の場では答える経営者が多いのですが、現場からは依然負担の声が数多く聞かれます。今一度「内部統制」の基本、ここだけしっかりやれば大丈夫という方向が見えるようにするための、効果的な研修を行います。（テレワーク等働き方の変化にも対応したお話を含めます）	中級	
	129	○		4125160	IT統制～負担軽減に向けた統制維持と効率的な監査対応とは【会場】	藤田 喜徳	2026/3/17	1日	B	2008年に制度化された「財務報告に係る内部統制」（いわゆるJ-SOX）。すでに会社に浸透したと公の場では答える経営者が多いのですが、現場からは依然負担の声が数多く聞かれます。今一度「内部統制」の基本、ここだけしっかりやれば大丈夫という方向が見えるようにするための、効果的な研修を行います。（テレワーク等働き方の変化にも対応したお話を含めます）	中級	
	財務・税務・会計											
	130	○		4125155	IT部門のための経理業務知識講座（基本編）【会場】	藤田 喜徳	2025/6/2	1日	B	経理(会計)システムの開発、保守、運用にかかわる方のための経理についての業務知識セミナーです。経理の話というと、簿記の事かなとか、硬い話で眠くなるよという方も多いのですが、業務の現場、プロジェクトの現場双方で経験豊富な講師が、現場実務に即した形でわかりやすく、平易にツボを伝授します。	中級	
	131		○	4125090	IT投資（ソフト・ハード）の会計と税務入門【オンラインライブ】	南 俊基	2025/7/22	1日	B	IT投資（ソフト・ハード）の会計と税務入門～自社利用ソフトウェアを中心とした日本基準・IFRS・税務基準の基礎からの解説～本講座では、IT投資（ハードウェア・ソフトウェア）について、現行の日本基準、IFRS、税務基準について解説します。併せてクラウドコンピューティングの利用における会計処理など最新の動向もお伝えいたします。	初級	
	132		○	4125031	システム担当者のための管理会計入門【オンラインライブ】	南 俊基	2025/10/10	1日	B	システム担当者のための管理会計入門～管理会計の基本を身に付け、様々な切り口に挑む～本講座では、まず、管理会計の基本的な考え方を学び、事例や演習を通じて管理会計的な思考を身につけていただくことをゴールとします。	初級	
	133	○		4125156	IT部門のための経理業務知識講座（基本編）【会場】	藤田 喜徳	2025/12/5	1日	B	経理(会計)システムの開発、保守、運用にかかわる方のための経理についての業務知識セミナーです。経理の話というと、簿記の事かなとか、硬い話で眠くなるよという方も多いのですが、業務の現場、プロジェクトの現場双方で経験豊富な講師が、現場実務に即した形でわかりやすく、平易にツボを伝授します。	中級	
◆ ビジネススキル	134		○	4125138	IT部門のためのこれだけは知っておきたい経理知識・はじめて学ぶ連結会計【オンラインライブ】	広川 敬祐	2025/12/19	1日	B	連結会計は経理業務の中でも特殊な領域で、通常の経理処理とは違った知識や考え方が求められます。そのため、情報システム部門内に連結会計の担当者を育成できず、経営管理情報を効率かつ迅速に把握することの阻害要因となっています。経理知識はあるものの連結会計はこれからという方を対象に、演習を交え連結会計の基礎知識を学び、経営管理に役立つシステム化の留意点をご紹介します。	中級	
	135		○	4125091	IT投資（ソフト・ハード）の会計と税務入門【オンラインライブ】	南 俊基	2026/1/23	1日	B	IT投資（ソフト・ハード）の会計と税務入門～自社利用ソフトウェアを中心とした日本基準・IFRS・税務基準の基礎からの解説～本講座では、IT投資（ハードウェア・ソフトウェア）について、現行の日本基準、IFRS、税務基準について解説します。併せてクラウドコンピューティングの利用における会計処理など最新の動向もお伝えいたします。	初級	
	思考法・問題解決											
◆ ビジネススキル	136	○		4125171	ヒューマンエラーから脱却するための「人間重視のヒューマンエラー防止法」【会場】	関 弘充	2025/5/22	1日	B	「命令でエラーを防止することは難しい、人間は内発的要因である『意欲』や『やりがい』によって動機付けされる」との理念に基いて「人間力」を改善活動の基盤として構成しています。「ケーススタディ」や「ワークショップ」を楽しく体験しながら「人間重視のヒューマンエラー防止法」を学んでいただくと共にセミナー教材を教育にご活用いただけます。	中級	

大分類	No.	受講形態		コード	セミナータイトル	講師名	開催日	日数	価格 タイプ	内容	レベル
		会場	オンライン								
◆ビジネススキル	137		○	4125052	デザイン思考入門～DX実現のための必須技術【オンラインライブ】	竹政 昭利	2025/7/15	1日	B	「デザイン思考」は、Appleのマウスなど画期的なプロダクトデザインしたことで知られる米国のデザインファームIDEOのイノベーション手法です。デザイン思考は、アジャイル開発の考え方と親和性があり、IT技術者にとっても必須の技術となりつつあります。スタンフォード大学デザインスクールに準拠したデザイン思考の次の5つのステップに従って進行します。	初級
	138	○		4125111	UXデザイン入門～使いやすいシステム／サービスとするために必要なこと【会場】	柳生 大介	2025/8/29	1日	B	ユーザー視点での製品開発の基本となるUXデザイン（ユーザー・エクスペリエンス）、ユーザビリティ、人間中心設計について学び、「参加型」形式で体感いただきます。	初級
	139		○	4125131	今こそ、問題解決力。DX時代の現場リーダー必携スキル【オンラインライブ】	古畑 慶次	2025/9/30	1日	B	IT活用を推進するDXでは、問題の核心はプロセスや人にあるため表面的な仕事の進め方では期待する効果は望めません。仕事の仕方のカイゼンによる事業変革を推進する力が必要です。現場リーダーに必須の「問題の本質を見える化し、問題解決を推進するリーダーシップ」のノウハウを実践、指導、人材育成にと幅広く活躍の講師が講演します。	初級
	140	○		4125172	ヒューマンエラーから脱却するための「人間重視のヒューマンエラー防止法」【会場】	関 弘充	2025/11/4	1日	B	「命令でエラーを防止することは難しい、人間は内発的要因である『意欲』や『やりがい』によって動機付けられる」との理念に基いて「人間力」を改善活動の基盤として構成しています。「ケーススタディ」や「ワークショップ」を楽しく体験しながら「人間重視のヒューマンエラー防止法」を学んでいただくと共にセミナー教材を教育にご活用いただけます。	中級
	141	○		4125112	UXデザイン入門～使いやすいシステム／サービスとするために必要なこと【会場】	柳生 大介	2026/2/19	1日	B	ユーザー視点での製品開発の基本となるUXデザイン（ユーザー・エクスペリエンス）、ユーザビリティ、人間中心設計について学び、「参加型」形式で体感いただきます。	初級
	ビジネス・コミュニケーション										
	142	○		4125014	仕様変更を最小限に抑えるヒアリング技術【会場】	尾田 友志	2025/5/16	1日	B	仕様変更を最小限に抑えるヒアリング技術一話ず・聴く・質問する・説得するスキル向上と要求定義工程におけるヒアリング技術。ヒアリングの基礎から業界の動向、予見したあるべき経営管理の在り方に基づく高度なヒアリングテクニックまで紹介します。	中級
	143		○	4125045	若手SEのためのロジカルシンキング入門【オンラインライブ】	寺池 光弘	2025/5/20	半日	A	若手SEの説明能力・ドキュメント作成能力向上を目指します。物事を漠然と捉えるのではなく、論理的に考え、説明する（話す/書く）ことができるようになるための、考え方と手法を解説します。また、これらの考え方と手法を活用し、納得性・説得性のあるコミュニケーション手法を伝授します。	初級
	144	○	○	4125048	わかりやすいマニュアル作成～業務マニュアル・情報共有化文書編【会場・オンライン同時開催】	丸山 有彦	2025/5/21	1日	B	業務マニュアルは、標準化した仕事の仕組みを記す文書です。適切に作れば、確実に成果が上がります。業務マニュアルとは、単に業務の仕組みを記す文書ではなく、業務をよくするためのツールです。そのためには成果を生み出す裏づけを意識して作成する必要があります。本講座では、業務の構築の仕方と記述方法を基本から学び、成果をあげる業務マニュアルの作成を考えていきます。	初級
	145		○	4125037	超実践！資料作成のコツ～実際の決算発表資料を題材に学ぶ！【オンラインライブ】	吉岡 隆介	2025/5/22	半日	A	資料作成が不得意だった講師の若手時代の経験をベースに、資料を作る人の立場に寄り添いながら、資料作成の進め方やテクニック、仕事の心構えを、ソフトバンクの決算発表資料を題材に学びます。巷に溢れる資料作成やプレゼンの本や講座とは一線を画す、本質的かつ超実践的な研修です。	初級
	146		○	4125038	プロジェクトファシリテーション能力向上研修【オンラインライブ】	足立 英治	2025/6/3	1日	B	ニューノーマル環境でのプロジェクト活動や会議におけるファシリテータの役割を理解し、チーム活動の支援者として、今まで気づけなかったチーム活動事例・情報・リーダーシップスキルを学びます。伸び悩み期、キャリアアップ期のSEの方必見。	初級

大分類	No.	受講形態		コード	セミナータイトル	講師名	開催日	日数	価格タイプ	内容	レベル
		会場	オンライン								
◆ビジネススキル	147		○	4125055	経営陣に響く、伝わる！エグゼクティブ・サマリー 伝わる要約資料のストラクチャー【オンラインライブ】	齊藤 学	2025/6/9	1日	B	エグゼクティブサマリーは、「事業計画書」の最初に、説明内容をA4数枚程度に簡潔にまとめたものです。どんなに良い内容の計画書であっても、意思決定者（エグゼクティブ）向けの全体概要（サマリー）が伝わりにくいものであれば事業計画書まで行きつきません。多忙な意思決定者に短時間で簡潔に概要が伝わり、アクションを促すことができる要約資料の構造とは何かについて学びます。	初級
	148	○	○	4125049	わかりやすいマニュアル作成～操作マニュアル・取扱説明書編【会場・オンライン同時開催】	丸山 有彦	2025/6/10	1日	B	操作マニュアル・取扱説明書の基本からお話します。記述する文章の書き方から、構成の仕方まで学びます。同時に、実際のビジネスでの状況についてもお話します。またWebに公開されている操作マニュアルを事例にして、問題点・改善点について、皆さんと考えていく時間も持ちたいと思います。ユーザーから頼りにされる操作マニュアル、取扱説明書が作れるようになることを目的としています。	初級
	149	○		4125106	話し方を磨く講座（技術編）【会場】	細谷 幸裕	2025/6/11	1日	B	発声の方法から立ち居振る舞いまで、実践トレーニングをしていきます。主にあなたが人前に立って話す場面において、多くの人が陥りがちな行動や心理状態を明確にしながら、人前で自信を持って聴き手を惹きつける話し方ができるきっかけを提供します。あなたも人前で堂々と話せるスキルを手に入れて、人とのコミュニケーションに自信をつけてみませんか。	初級
	150	○		4125200	プレゼンテーション大全～「A⇒E順」に「か・わ・い」く伝える【会場】	上田 晃穂	2025/7/14	1日	B	プレゼン経験の少ない若年層だけでなく、さらなるスキルアップを図りたい中堅層の方まで、すべての方が自信を持って効率的・効果的なプレゼンテーションを行えるようになるために、幅広い知識・スキルと明日からすぐに実践できるテクニックを学びます。	初級
	151		○	4125118	「内製化推進」「新規案件」プロジェクトあるある事例を用いた納得の「交渉調整力強化講座」グループ・社内向け編【オンラインライブ】	河尻 直己	2025/8/20	1日	B	グループ会社・社内でのプロジェクトを進めていく際に必須の「交渉力」「調整力」を更に強化するロールプレイングを用いた実践的なセミナーをご用意しました。外部よりも信頼関係がある中で、或いは両者が知った間柄だからこそ押さえておくべきポイントを押さえた、プロジェクトを成功へ導くための交渉調整力の「使える、役立つスキル」を高めることができます。	中級
	152	○		4125183	図表化技法入門講座【会場】	三輪 一郎	2025/8/25	1日	B	情報システムは、見ることも触ることもできません。見えない・触れないシステムを、より正確にシステム文書・仕様書に表現するためのエンジニアリング文書作成の技術を、文章を正す「10のポイント」、図解表現の「4つのモデル」に沿って解説し、演習を交えて整理します。	初級
	153	○	○	4125079	ビジネス文章・技術文章の正しい書き方【会場・オンライン同時開催】	丸山 有彦	2025/8/29	1日	B	日本語は明治以降、急速な変化を遂げてきました。現在、すべての学問が違和感のない日本語で記述できます。ビジネスで使う機能的な日本語も確立したと言ってよいでしょう。書き言葉は記録に残るため、話し言葉よりも厳格な基準で評価されます。日本語の書き方、日本語の分析と修正のルールについてお話します。自分で自分の文章が修正できるようになっていただきたいと願っています。	初級
	154		○	4125047	若手SEのための合意形成の基礎【オンラインライブ】	寺池 光弘	2025/9/9	1日	B	関係者が同じ土俵に乗り、納得感を得ながら合意形成を進めていくための「関係者の頭の中を整理して、議論できる状態に持っていくための手法」「結論の選択を促すための手法」を理解し、演習やケースを題材とした体験実践を通して体得することを目指します。	初級
	155	○	○	4125050	思考の整理、レポート・提案書作成のための『図解表現入門講座』【会場・オンライン同時開催】	丸山 有彦	2025/9/10	1日	B	私たちは、さまざまな場面で、図やイラストを目にしています。業務においても、図や表が必要不可欠なものとなっています。しかし、作成者の立場に立たされたとき、多くの人は、何から手をつけたらよいのか、立ちつくします。発想法としての図解から、作図の原則、効果的な図の配置の仕方、視点の流れまで、基礎からお話します。	初級
	156	○		4125175	業務プレゼンテーションにおける話の磨き方講座【会場】	町田 和隆	2025/9/17	1日	B	大手S I会社元SEが語る「話しベタ」でもプロになれるノウハウ一挙大公開、業務プレゼンテーションにおける話の磨き方講座。「プレゼンテーション」の基本スタンスをはじめ、マインド・テクニック・コンテンツといった、わかりやすい切り口で、誰もが魅力的なプレゼンターになれるように、基本から応用までを指導する内容を用意しています。	初級

大分類	No.	受講形態		コード	セミナータイトル	講師名	開催日	日数	価格 タイプ	内容	レベル
		会場	オンライン								
◆ビジネススキル	157	○		4125023	ソフトウェア文章化作法【会場】	上田 志雄	2025/9/26	1日	B	相手に伝わる文章を書くための日本語の基礎と考え方のポイントを学びます。日経BP出版『SEとプロマネを極める 仕事が早くなる文章作法』の元となった、「J U A S「文章化作法プロジェクト」(2002～2004年)の成果をセミナー化。日本語力に造詣の深い先達の知恵を凝縮しました。グループワークで文章の受け取り方の違いを体感いただきます。	初級
	158		○	4125113	「仕様変更」「規模削減」などプロジェクトのあるある事例を用いた、即「PM交渉力強化講座」【オンラインライブ】	河尻 直己	2025/10/1	1日	B	更なる交渉力の強化につながるロールプレイングを用いた実践的な交渉力・調整力強化コースです。このセミナーの内容を理解していれば、これまでの交渉・調整が全然違ったと思う「進め方」や「言い回し」などを、具体的かつ詳細に説明し、本セミナーで習得した知識やスキルを、実際のロールプレイングで色々使ってみて、実交渉の場で「使える、役立つスキル」に高めることが出来ます。	中級
	159	○	○	4125081	新規所属者を最も早く戦力化するためのマニュアル作成と指導のノウハウ【会場・オンライン同時開催】	丸山 有彦	2025/10/14	1日	B	OJTや教育訓練のノウハウを社内に蓄積していくことは不可欠なことと言えるでしょう。指導法を記述しておくことによって、検証が可能になり、改善が進みます。本講座では、プログラムの作成や教え方のノウハウ、それらの記録の仕方、検証法など、実践を通じて身につけていただけるように、ステップ式を採用しています。講義中にマニュアルを完成させた方もたくさんいらっしゃると思います。	中級
	160		○	4125039	プロジェクトファシリテーション能力向上研修【オンラインライブ】	足立 英治	2025/11/6	1日	B	ニューノーマル環境でのプロジェクト活動や会議におけるファシリテータの役割を理解し、チーム活動の支援者として、今まで気づけなかったチーム活動事例・情報・リーダーシップスキルを学びます。伸び悩み期、キャリアアップ期のSEの方必見。	初級
	161	○	○	4125077	部下の書いた文章のチェック方法－文章添削の定石とテクニック【会場・オンライン同時開催】	丸山 有彦	2025/11/12	1日	B	仕事をする中で多くの文書が作成されます。多くの文書は日本語の文章によって記述されます。上司による文章チェックは部下の仕事の良否を検証する手段です。しかし、その具体的方法はあまり論じられていません。誤字脱字などの形式面の指摘に終始しているケースが多いようです。他人が書いた文章のチェック方法について、その勤所となる要点を解説します。	中級
	162		○	4125046	若手S Eのためのロジカルシンキング～ライティング編【オンラインライブ】	寺池 光弘	2025/12/10	1日	B	若手SEのドキュメント作成能力向上を目指します。ロジカルな文章を書くための「文章構成」の基本ルール・「文章表現」の基本ルールを理解し、演習を通して体得することを目指します。	初級
	163		○	4125024	ITエンジニアのための文章力徹底トレーニング講座【オンラインライブ】	上田 志雄	2025/12/12	1日	B	ITの現場では、各種の設計書をはじめ様々な文章をやり取りします。業務を進める上で、文章は切っても切れない存在と言えます。特に、システム開発プロジェクトで使われる文章は、たとえ一部であっても誤解を招くような表現があると、バグや性能不足など重大な欠陥に発展することがあります。ITエンジニアにとって、「わかりやすく、誤解を生まない文章を書くこと」は必須のスキルです。	中級
	164		○	4125056	経営陣に響く、伝わる！エグゼクティブ・サマリー 伝わる要約資料のストラクチャー【オンラインライブ】	齊藤 学	2025/12/19	1日	B	エグゼクティブサマリーは、「事業計画書」の最初に、説明内容をA4数枚程度に簡潔にまとめたものです。どんなに良い内容の計画書であっても、意思決定者（エグゼクティブ）向けの全体概要（サマリー）が伝わりにくいものであれば事業計画書まで行きつきません。多忙な意思決定者に短時間で簡潔に概要が伝わり、アクションを促すことができる要約資料の構造とは何かについて学びます。	初級
	165	○	○	4125051	思考の整理、レポート・提案書作成のための『図解表現入門講座』【会場・オンライン同時開催】	丸山 有彦	2026/1/16	1日	B	私たちは、さまざまな場面で、図やイラストを目にしています。業務においても、図や表が必要不可欠なものとなっています。しかし、作成者の立場に立たされたとき、多くの人は、何から手をつけたらよいのか、立ちつくします。発想法としての図解から、作図の原則、効果的な図の配置の仕方、視点の流れまで、基礎からお話します。	初級
	166		○	4125114	「仕様変更」「規模削減」などプロジェクトのあるある事例を用いた、即「PM交渉力強化講座」【オンラインライブ】	河尻 直己	2026/1/21	1日	B	更なる交渉力の強化につながるロールプレイングを用いた実践的な交渉力・調整力強化コースです。このセミナーの内容を理解していれば、これまでの交渉・調整が全然違ったと思う「進め方」や「言い回し」などを、具体的かつ詳細に説明し、本セミナーで習得した知識やスキルを、実際のロールプレイングで色々使ってみて、実交渉の場で「使える、役立つスキル」に高めることが出来ます。	中級

大分類	No.	受講形態		コード	セミナータイトル	講師名	開催日	日数	価格タイプ	内容	レベル
		会場	オンライン								
◆ビジネススキル	167	○	○	4125192	ビジネス文章・技術文章の正しい書き方【会場・オンライン同時開催】	丸山 有彦	2026/1/30	1日	B	日本語は明治以降、急速な変化を遂げてきました。現在、すべての学問が違和感のない日本語で記述できます。ビジネスで使う機能的な日本語も確立したと言っ てよいでしょう。書き言葉は記録に残るため、話し言葉よりも厳格な基準で評価されます。日本語の書き方、日本語の分析と修正のルールについてお話しします。自分で自分の文章が修正できるようになっていた きたいと願っています。	初級
	168		○	4125194	図表化技法入門講座【録画視聴+オンラインライブ】	秦 貴志	2026/2/16	録画 + 半日	B	情報システムは、見ることも触ることもできません。見えない・触れないシステムを、より正確にシステム文書・仕様書に表現するためのエンジニアリング文書作成の技術を、文章を直す「10のポイント」、図解表現の「4つのモデル」に沿って解説し、演習を交えて整理します。	初級
	169	○	○	4125078	部下の書いた文章のチェック方法－文章添削の定石とテクニック【会場・オンライン同時開催】	丸山 有彦	2026/3/2	1日	B	仕事をする中で多くの文書が作成されます。多くの文書は日本語の文章によって記述されます。上司による文章チェックは部下の仕事の良否を検証する手段です。しかし、その具体的方法はあまり論じられていません。誤字脱字などの形式面の指摘に終始しているケースが多いようです。他人が書いた文章のチェック方法について、その勘所となる要点を解説します。	中級
	チーム・リーダーシップ・指導力										
	170		○	4125144	優秀なプロジェクトマネージャーの育て方～現場で使える成功ノウハウ継承の秘策『ものがたり継承法』【オンラインライブ】	吉野 均	2025/5/14	1日	B	本セミナーの目的は、失敗プロジェクトによる負の連鎖を断ち切るために、現場で実践できる『失敗しないPM人材育成法』のアイデアをお持ち帰り頂くことです。現存する様々な継承法と独自に考案した『ものがたり継承法』について、『事例を交えた講義形式』と『楽しくユニークな演習形式』で理解を深めます。	中級
	171	○		4125203	リーダーを目指す女性のための実践講座【会場】	永谷 裕子 浦田 有佳里	2025/5/20	1日	B	支援型リーダーか、牽引型リーダーか、それ以外か？～人生のキャリアの自己実現のために出来ること～リーダーとして必要な知識・技術を学ぶとともに、体験談・討議・意見交換を通して皆様が抱える課題に対する克服策について気づきを得ていただくことを目的としています。	中級
	172	○		4125013	部下指導・育成リーダー養成講座【会場】	石橋 正利	2025/7/16	1日	B	若手社員に、部下指導・育成の制度を機能させるためのノウハウとそのための簡易マニュアルをご提供します。さらに、若手社員を早期に戦略化し、自立させるための「仕事の教え方」を具体的にトレーニングします。若手社員の特徴を活かせる環境をつくり、定着化の実現を目指します。	中級
	173	○		4125202	管理職のためのメンタルヘルス対策講座【会場】	三村 和子	2025/8/27	半日	A	相談室には、職場におけるハラスメントに対する敏感度が上昇する中で、業務量の増加や成果達成へのプレッシャー、若手の指導・育成に悩む管理職が訪れます。まさに管理職受難時代と言えるでしょう。本講座では、こうしたケースにカウンセラーとして対応する中で提供してきた“知恵”を紹介し、“わざ”を2つのグループ演習により体得していただきます。	中級
	174	○		4125107	社内外での学習会・勉強会に活かす「教え方を磨く講座」（基礎編）【会場】	細谷 幸裕	2025/10/7	1日	B	この講座では主に社内外で学習会・勉強会を企画する際に、受講者視点で講義内容をどのように構成し、その中でどのような演習やインストラクションに持ち込めば、学習効果の高い講義になるかを理論に基づいてお伝えしていきます。社内で研修や講師を担当されている方、取引先で勉強会などレクチャーをしている方、主に人前に立って教え方の基礎基本を学びたい方に最適な講座です。	初級
	175	○	○	4125177	女性リーダー勉強会【朝活オンラインライブ+会場2日】	中野 安美 上田 晃穂 谷口 千鶴 酒井 和子	2025/11/4 2025/11/11 2025/11/18 2025/11/25 2025/11/27 2025/11/28 2025/12/2 2025/12/9 2025/12/16	オンライン 1時間 ずつ + 会場 2日	D	週次のオンライングループコーチングでセルフマネジメントを学びます。また、実際にIT、DX分野で活躍しているリーダーとの意見交換を通して、相互に研鑽を測ります。	初級
	176	○		4125135	JUASカフェ 次世代IT部門リーダーコミュニティ（勉強会）【会場】	久保田 一美	2025/11/5 2025/11/10 2025/11/19	全3回 (半日)	B	JUASカフェは、実際にIT分野で現在活躍しているビジネスパーソン、他社の若手の方々と課題等を意見交換し、相互に研鑽をはかる場です。これからのあなたの役割を考えてみませんか？今回のJUASカフェのテーマは「チームリーダーに必要なスキル」です。	初級

大分類	No.	受講形態		コード	セミナータイトル	講師名	開催日	日数	価格タイプ	内容	レベル
		会場	オンライン								
◆ビジネススキル	177		○	4125145	優秀なプロジェクトマネージャーの育て方～現場で使える成功ノウハウ継承の秘策『ものがたり継承法』【オンラインライブ】	吉野 均	2025/11/11	1日	B	本セミナーの目的は、失敗プロジェクトによる負の連鎖を断ち切るために、現場で実践できる『失敗しないPM人材育成法』のアイデアをお持ち帰り頂くことです。現存する様々な継承法と独自に考案した『ものがたり継承法』について、『事例を交えた講義形式』と『楽しくユニークな演習形式』で理解を深めます。	中級
	178	○		4125028	システム開発プロジェクトにおけるメンバーの多様性を活かすチームビルディング実践講座【会場】	永谷 裕子	2025/11/13	1日	B	現代のITプロジェクトは、正社員、男性・女性、派遣社員、熟練者と若者、外国人などの多様性チームで推進されています。効果的なチームビルディングには、リーダーシップ・スキルはもとより、様々なスキル（人間術）が要求されます。人間術の基礎となるコミュニケーションのメカニズムを理解し、その応用であるリーダーシップ、ファシリテーション、ネゴシエーションについて習得します。	中級
	179		○	4125146	高度課題解決型リーダーの育て方～現場で使える成功ノウハウ継承の秘策「ものがたり継承法」【オンラインライブ】	吉野 均	2025/12/22	1日	B	高度課題解決型リーダーの育て方～現場で使える成功ノウハウ継承の秘策「ものがたり継承法」～「高度課題解決型リーダー」とはどんなリーダーか、そのリーダーに必要とされる『高度な課題解決力』とは何かを理解し、明日から課題解決力を高度化するために、『ものがたり継承法』を使って行動を変えることを目的としたセミナーです。	中級
	180		○	4125097	教え方を磨く講座～ファシリテーションのコツ（応用編）【オンラインライブ】	細谷 幸裕	2026/2/18	1日	B	オンライン環境で研修・指導・説明をする際に最も留意しなければならないことはデザイン（設計）です。これまでリアル集合型の研修・説明では、話術や目線など講師自身のデリバリースキルやインストラクションスキルが重視されてきましたが、講師の指導スキルが制限される中で、オンラインで高い学習効果を発揮させるためには、まずはプログラムをデザインするスキルが求められます。	中級
	181	○		4125108	若手を育てる教え方～早期戦力化と継続的な成長に向けて【会場】	細谷 幸裕	2026/3/10	1日	B	Z世代と呼ばれる最近の若手社員の能力を活かし育てていくためには、より若手社員の現状を認め、寄り添った指導が求められます。若手社員の早期戦力化と継続的な成長のための考え方や指導法などを学習していきます。	初級
	業種・業務知識										
	182		○	4125181	SEのためのロジスティクス基礎・実践講座【オンラインライブ】	長谷川 雅行	2025/5/26	1日	B	ロジスティクスの概要から各機能、さらには物流改善、在庫管理や物流コスト、環境問題などロジスティクスの基本を体系的に学習します。	初級
	183		○	4125071	生産管理システム基礎知識入門（組立・加工製造業編）【オンラインライブ】	本間 峰一	2025/6/11	1日	B	工場との円滑なコミュニケーションに向けて、本研修では情報システム部の若手エンジニアが最低限覚えておかねばならない製造業者の業務と生産管理システム関連の基礎知識を解説します。（ユーザ企業視点からの研修です）	初級
	184		○	4125188	製造業向け収益向上のための原価管理システム構築【オンラインライブ】	八木 弘泰	2025/6/23	1日	B	「儲かる工場」の実現に向けた仕組み、仕掛けを紹介します。一番大事なことは正しい考え方・方法と手順でやるということです。まず、本当の「原価」とは何かを明らかにし、次の一手として原価管理システムを構築します。何よりも大切なことは正しい「管理技術」に気づくことです。この管理技術の一つが原価管理です。	中級
	185	○		4125205	金融担当SEが知っておくべき銀行業務の業務知識講座【会場】	野尻 一紀	2025/6/25 2025/6/26	2日	C	これから銀行システムの開発・運用・保守をはじめて担当される方を対象にした、知っておくべき銀行業務知識、銀行システム知識を集大成した企画です。銀行業務知識から銀行システムの変遷、最新の金融システム知識まで、システム開発、システム基盤、システム運用の勘所について、網羅的に解説します。	初級
	186		○	4125201	生産管理システム構築知識（応用編）【オンラインライブ】	本間 峰一	2025/7/8	半日	A	なぜ生産管理トラブルが頻発するようになったのかの背景と要因を具体事例を交えて紹介。生産管理システムトラブルを起こさないためのシステム導入作業のポイントも解説します。※本研修は「生産管理システム基礎知識入門（組立・加工製造業編）【オンラインライブ】」の続編です。「生産管理システム基礎知識入門（組立・加工製造業編）【オンラインライブ】」受講を前提として講義を進めます。	中級

大分類	No.	受講形態		コード	セミナータイトル	講師名	開催日	日数	価格 タイプ	内容	レベル
		会場	オンライン								
◆ビジネススキル	187	○		4125197	購買・仕入れ業務知識講座（基本編）【会場】	野本 満雄	2025/7/14	1日	B	購買・仕入れ業務の基礎知識、具体的テクニックとシステム化の勘所を学ぶものです。業務の高度化・簡素化などのヒントがつかめると思います。	初級
	188		○	4125199	人事関連システムを担当するSEが知っておくべき業務知識講座【オンラインライブ】	尾田 友志	2025/7/31	1日	B	本セミナーはこれから人事関連システムの開発・運用・保守を担当される方を対象にした知っておくべき業務知識を集大成した企画です。企業組織の中の人事部門の位置づけから人事業務の全体像、人事業務のポイントとシステム化の勘所について、網羅的に解説します。	初級
	189	○		4125179	IT部門のための業務活動から視る基幹システム構築の勘所【会場】	藤田 喜徳 山田 美代子	2025/8/28	1日	B	事例を多く取り込んで基幹業務全体を俯瞰し、「標準的な業務フロー図」を図解しながら、業務のイメージを持っていただき、できる限り多くの「業界用語」を取り入れて参加者に「業務知識」を体系的に習得いただき、現場ですぐに使えることを目標にしています。さらに業務知識をお持ちの方も改めて、今まで蓄積した業務知識の「整理」や「気づき」を体感していただけます。	初級
	190		○	4125190	IT部門のための製造業の業務知識と管理技術実践入門講座【オンラインライブ】	八木 弘泰	2025/12/15 2026/1/16	2日	C	本講座は製造業の現場と管理を学ぶコースです。まず業務知識を取得し現場の要求を「理解」する能力を学びます。次のテーマである「全社から見た業務のあるべき姿」を学ぶ「管理技術習得」への準備を行います。本講座はその入り口になる実践的な入門コースです。	初級
	191	○		4125180	IT部門のための業務活動から視る基幹システム構築の勘所【会場】	藤田 喜徳 山田 美代子	2026/2/5	1日	B	事例を多く取り込んで基幹業務全体を俯瞰し、「標準的な業務フロー図」を図解しながら、業務のイメージを持っていただき、できる限り多くの「業界用語」を取り入れて参加者に「業務知識」を体系的に習得いただき、現場ですぐに使えることを目標にしています。さらに業務知識をお持ちの方も改めて、今まで蓄積した業務知識の「整理」や「気づき」を体感していただけます。	初級
	192		○	4125072	生産管理システム基礎知識入門（組立・加工製造業編）【オンラインライブ】	本間 峰一	2026/2/24	1日	B	工場との円滑なコミュニケーションに向けて、本研修では情報システム部の若手エンジニアが最低限覚えておかねばならない製造業者の業務と生産管理システム関連の基礎知識を解説します。（ユーザ企業視点からの研修です）	初級

JUASセミナー 受講権利一括購入制度

2025年度版

JUASセミナー受講の権利を一括して事前にご購入いただく会員限定の制度です

本制度の特徴

- ✓ 会員企業のみ購入可能
- ✓ IT部門／事業部門、グループで権利の共同利用が可能
- ✓ 会員価格よりさらに最大約28%オフで受講が可能
- ✓ 事務手続きを軽減

・本制度申込方法変更、紙チケット不要、チケット利用状況確認可など
・IT部門／事業部門、グループ等シームレスに活用可能です

ご利用期間

購入時～2026年3月末日申込分まで
(開催予告済み2026年度セミナーを含む)

制度購入可能期間

2025年1月15日(水)～2025年12月19日(金)

詳細・お申込

<https://juasseminar.jp/seminars/view/4025001>

制度概要



<コースのご案内>

- Aコース: 受講権利数:50枚／価格1,265,000 円(うち消費税額 115,000 円)
1回あたり会員価格(35,200円)よりも 9,900円お得
- Bコース: 受講権利数:20枚／価格: 605,000 円(うち消費税額 55,000 円)
1回あたり会員価格(35,200円)よりも 4,950円お得
- Cコース: 受講権利数: 6枚／価格: 187,000 円(うち消費税額 17,000 円)
1回あたり会員価格(35,200円)よりも 4,033円お得

<ご利用枚数>

利用対象セミナー	チケット数
・オープンセミナー(半日～1日間)	1枚
・オープンセミナー(2日間)	2枚
・オープンセミナー(3日間)	3枚
・オープンセミナー(4日間)	4枚
・オープンセミナー(5日間)	5枚

<その他>

- ・JUAS会員企業のみ購入可能です。
- ・コース口数に上限はありません。
- ・IMCJ、新人・配転者向けプログラム、JUASスクエアを除く、JUASセミナーにご利用いただけます。
- ・原則として返金・換金・再発行は致しかねます。
- ・他の割引キャンペーン等との併用はご遠慮願います。
- ・IT部門／事業部門、グループ等第三者への譲渡後のトラブルについて、弊協会では責任を負いかねます。
- ・転売はできません。
- ・開催7日前からのキャンセルはキャンセル料としてチケットを必要枚数分頂戴し、テキスト送付と代えさせていただきます。

※ 変更することがございます。最新情報はJUASセミナーWEBをご覧ください。

■アクセス

東京メトロ日比谷線・都営浅草線「東銀座駅」5番出口(徒歩2分)

東京メトロ日比谷線「築地駅」(徒歩4分)

東京メトロ有楽町線「新富町駅」(徒歩6分)

都営地下鉄大江戸線「築地市場駅」(徒歩7分)



〒104-0045

東京都中央区築地一丁目 13 番 14 号

NBF 東銀座スクエア 2 階

【E-mail】 seminar@juas.or.jp

【JUAS HP】 <https://juas.or.jp/>

【セミナー】 <https://juasseminar.jp/>



一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会
Japan Users Association of Information Systems